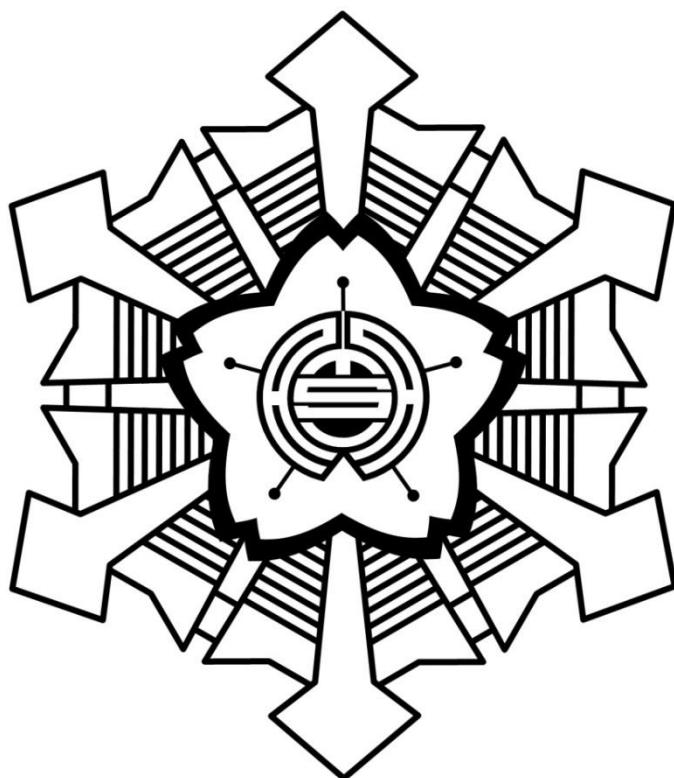


令和3年

消防年報

第50号



澁川地区広域消防事務組合

は し が き

- 1 この年報は、令和3年中の滝川地区広域消防事務組合の現状並びに予防、警防、救急・救助をはじめとする各業務の統計と消防施設の整備状況を集録したものであり、本組合の消防現況を紹介するとともに火災予防等の資料として活用するため編集したものです。
- 2 この年報は、特記したものを除き、令和4年3月31日現在で編集し、出動統計については令和3年中で掲載しています。

令和4年8月

滝川地区広域消防事務組合 消防本部

目 次

1. 沿 革

滝川地区広域消防事務組合沿革	1
令和3年度の動き	15
歴代組合長・副組合長・消防長・消防団長	19
叙位・叙勲・褒章受章者一覧	22

2. 消防の概要

(1) 管内図	26
(2) 人口、世帯数、面積	26
(3) 位置	26
(4) 10年間人口及び世帯数の推移	27
(5) 役職者名簿	28
(6) 消防組織図	29
(7) 消防職員配置状況	30
(8) 消防職員階級別年齢状況	30
(9) 消防職員勤続年数	30
(10) 消防団組織図	31
(11) 消防団員配置状況	32
(12) 消防団員年齢状況	32
(13) 消防団員勤続年数	32
(14) 消防職員特殊技能資格	33
(15) 消防学校等入校状況	34
(16) 令和3年度一般会計予算	35

3. 消防施設

(1) 消防庁舎施設	36
(2) 消防車両現勢	38
(3) 保有資器材状況	41
(4) 現有消防水利	45
(5) 無線機器の状況	46

4. 予防

(1) 構成市町別事務処理件数	47
(2) 構成市町別危険物施設数	48
(3) 構成市町別防火対象物数	49

5. 火災統計

(1) 令和3年火災一覽	5 0
(2) 構成市町別火災発生状況	5 2
(3) 原因別火災発生状況	5 3
(4) 月別火災発生状況	5 4
(5) 曜日別火災発生状況	5 4
(6) 時間別火災発生状況	5 4

6. 救急救助統計

(1) 月別救急出動件数	5 5
(2) 署・支署別救急出動件数	5 6
(3) 時刻別救急出動件数	5 7
(4) 曜日別救急出動件数	5 7
(5) 事故種別年齢区分別搬送人員	5 8
(6) 事故種別傷病程度別搬送人員	5 8
(7) 署・支署別救助出動件数	5 9

参考資料

(1) 火災予防団体及び消防協力団体状況	6 0
(2) 気象参考記録	6 1

浴

革

滝川地区広域消防事務組合 沿革

昭和47年		
3月28日		滝川地区広域消防事務組合（滝川市、新十津川町、雨竜町）設立について、北海道知事許可（地方第48号指令）
4月1日		滝川地区広域消防事務組合消防本部、滝川消防署、各支署開庁式実施、消防職員64名、滝川消防団員70名、江部乙消防団員48名、新十津川消防団員113名、雨竜消防団員53名
4月2日		新十津川支署及び雨竜支署と消防本部間に専用電話を設置
5月22日		滝川地区広域消防事務組合審議会を開催
11月17日		雨竜消防団が北海道知事の竿頭綬表彰を受賞
11月20日		滝川消防団第一分団詰所を栄町1丁目9番31号に新築移転
11月23日		雨竜支署職員待機宿舍1棟2戸新築
昭和48年		
1月1日		江部乙消防団を3部制から3分団制に改組
1月17日		新十津川支署に消防無線局を開設（基地1、移動2、携帯4） 雨竜支署に消防無線局を開設（基地1、移動7、携帯3）
3月5日		水槽付消防ポンプ自動車（暑寒号）を雨竜支署に配置
4月1日		江部乙分遣所が支署に昇格（職員9名を配置、消防職員定員72名）
6月12日		雨竜支署庁舎落成式を挙行
6月24日		第19回北海道消防協会空知地方支部中空知支部連合消防演習を雨竜町で開催
8月27日		江部乙支署に消防無線局を開設（基地1、移動3、携帯3）
10月9日		新十津川消防団第三分団部長大島美喜男氏が火災出動途上に殉職
10月24日		雨竜支署職員待機宿舍1棟2戸新築
11月14日		救急車を新十津川支署に配置
11月16日		日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車（火災保険号）を受納し滝川消防署に配置
昭和49年		
2月12日		普通消防ポンプ自動車を江部乙消防団第三分団に配置
4月1日		消防本部機構を2課制から3課制に改組
4月26日		札幌市藤井義勝氏より広報車を受納し雨竜支署に配置
6月30日		第20回北海道消防協会空知地方支部中空知支部連合消防演習を滝川市で開催
7月12日		江部乙支署庁舎竣工式
7月31日		北海道消防操法訓練大会（ポンプ車の部）に新十津川消防団が出場

10月 1日	滝川地区広域消防事務組合消防団正副団長連絡協議会を設立
10月30日	江部乙消防団が北海道知事の竿頭綬表彰を受賞
10月31日	滝川消防団第二分団詰所を大町4丁目3番13号に新築移転
昭和50年	
3月23日	水槽付消防ポンプ自動車（瑞竜2号）を滝川消防署に配置
6月26日	江部乙消防団が北海道消防協会表彰旗を受賞
8月21日	北海道共済農業協同組合連合会より救急車受納し雨竜支署に配置
12月 5日	新十津川支署職員待機宿舍1棟4戸新築
12月30日	普通消防ポンプ自動車を江部乙消防団第一分団に配置
昭和51年	
3月20日	滝川消防団第三分団詰所を本町2丁目4番13号に新築移転
6月10日	雨竜消防団が北海道消防協会より竿頭綬表彰を受賞
10月28日	水槽付消防ポンプ自動車（菊水号）を新十津川支署に配置
11月24日	新十津川消防団第三分団詰所を新十津川町字中央に新築
12月10日	滝川消防団第四分団詰所を東滝川町3丁目1番に新築移転
12月15日	滝川消防署職員待機宿舍1棟6戸新築
12月20日	滝川消防団第五分団詰所を泉町2丁目1番3号に新築
昭和52年	
3月 2日	救急車（白竜2号）を滝川消防署に配置
4月 1日	滝川消防団第五分団を泉町地区に新設。団員15名、水槽付消防ポンプ自動車配置
7月13日	滝川消防創立80周年、江部乙消防設立65周年記念式典を挙行
9月12日	新十津川消防団第五分団を新十津川町字吉野に新築し組合に移管
11月 4日	小型動力ポンプ付水槽車（新水号）を新十津川支署に、水槽付消防ポンプ自動車を滝川消防団第五分団に、水槽付消防ポンプ自動車を雨竜消防団第一分団に配置
12月10日	滝川消防署北分遣所（朝日町）閉庁式並びに開庁式（滝の川）実施
昭和53年	
3月 7日	新十津川消防団が日本消防協会より竿頭綬表彰を受賞
7月26日	北海道消防操法訓練大会（ポンプ車の部）に滝川消防団が出場
10月27日	雨竜消防団が北海道知事表彰旗を受賞
11月 1日	小型動力ポンプ付水槽車（清滝号）を江部乙支署に配置
昭和54年	
4月 5日	消防庁舎落成式を挙行 消防救急指令装置一式、サイレン・広報拡声装置一式を設置
8月27日	滝川地区広域消防事務組合内に初の少年消防クラブを結成
10月12日	小型動力ポンプ付水槽車（雨竜号）を雨竜支署に配置

10月20日	普通消防ポンプ自動車を新十津川消防団第三分団に配置
11月14日	水槽付消防ポンプ自動車を滝川消防団第三分団に配置
昭和55年	
1月20日	江部乙消防団旗を更新
3月21日	日本損害保険協会より救急車(白竜1号)を受納し滝川消防署に配置
4月21日	新十津川町婦人防火クラブを結成(74名)
6月1日	新十津川支署職員定員12名に増員
8月22日	北海道消防操法大会(小型ポンプの部)に雨竜消防団が出場し優勝
8月31日	第26回北海道消防協会空知地方支部中空知支部連合消防演習を新十津川町で開催
10月12日	全国消防操法大会(小型ポンプの部)北海道代表として雨竜消防団が出場し優良賞を受賞
10月30日	雨竜消防団第二分団詰所を新築竣工
11月15日	水槽付消防ポンプ自動車を滝川消防団第四分団に配置
11月25日	滝川市婦人防火クラブを結成(会員90名)
昭和56年	
1月7日	滝川地区消防出初式において登梯の儀復活
3月30日	指揮広報車を滝川消防署に配置
4月6日	救急隊員の資格取得講習を滝川医師会の協力により実施し、45名に修了証を交付(4月6日～7月6日)
6月16日	雨竜町婦人防火クラブを結成(会員208名)
7月17日	全道消防救助技術訓練指導会(ほふく救出の部)に滝川消防署が出場し優勝
8月19日	全国消防救助技術大会(ほふく救出の部)に北海道代表として滝川消防署が出場し入賞
9月7日	普通消防ポンプ自動車を新十津川消防団第五分団に配置
9月29日	日本消防協会より指揮広報車を受納し雨竜消防団に配置
11月4日	水槽付消防ポンプ自動車(蒼竜号)を滝川消防署に配置
11月12日	普通消防ポンプ自動車を雨竜消防団第二分団に配置
昭和57年	
3月9日	水槽付消防ポンプ自動車(北辰号)を江部乙支署に配置
3月10日	雨竜消防団が日本消防協会表彰旗を受賞
5月1日	滝川地区広域消防事務組合章を制定
5月18日	指揮広報車を江部乙支署に配置
6月3日	滝川地区広域消防事務組合設立10周年記念式典並びに消防演習を実施
10月21日	普通消防ポンプ自動車を雨竜消防団第三分団に配置

12月17日	新十津川消防団第二分団詰所を新十津川町字花月に新築移転
昭和58年	
1月8日	新十津川消防団旗を更新
3月24日	救急自動車（白竜2号）を滝川消防署に配置
6月21日	第35回北海道消防大会を滝川市スポーツセンターで開催
7月10日	第29回北海道消防協会空知地方支部中空知支部連合消防演習を雨竜町で開催
8月12日	空知支庁管内の水防工法訓練が空知川河川敷地で開催され組合内4消防団から150名が参加
12月24日	滝川市コミュニティ防災センター竣工式
昭和59年	
3月9日	雨竜消防団が消防庁長官の竿頭綬表彰を受賞
6月2日	新十津川町少年消防クラブを結成
7月12月	第30回北海道消防協会空知地方支部中空知支部連合消防演習を滝川市で開催
7月26日	全道消防救助技術訓練指導会（ロープブリッジ救出の部）に滝川消防署が出場し優勝
8月24日	全国消防救助技術大会（ロープブリッジ救出の部）に北海道代表として滝川消防署が出場し入賞
9月26日	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車（火災保険号）を受納し滝川消防署に配置
11月24日	滝川消防署に救助訓練塔を新築
昭和60年	
4月5日	救急自動車を新十津川支署に配置
7月18日	全道消防救助技術訓練指導会（ほふく救出の部）に滝川消防署が出場し優勝
8月23日	全国消防救助技術大会（ほふく救出の部）に北海道代表として滝川消防署が出場し入賞
昭和61年	
5月10日	滝川消防署北分遣所を滝の川町西3丁目1番43号に新築移転
9月13日	水槽付消防ポンプ自動車を新十津川消防団第一分団に配置
9月19日	普通消防ポンプ自動車を滝川消防団第一分団に配置
昭和62年	
6月19日	滝川市で石狩川水防演習を開催、5市9町の水防隊673名が参加
7月10日	全道消防救助技術訓練指導会（ロープブリッジ救出の部）に滝川消防署が出場し優勝
7月17日	滝川市幼年消防クラブを結成（滝川市立保育所660名）

7月31日	北海道消防操法訓練大会（小型ポンプの部）に江部乙消防団が出場し準優勝
8月21日	全国消防救助技術大会（ロープブリッジ救出の部）に北海道代表として滝川消防署が出場し入賞
9月14日	滝川地区広域消防事務組合設立15周年記念式典を実施
10月20日	普通消防ポンプ自動車を新十津川消防団第二分団に配置
11月28日	新十津川消防団第四分団詰所を新築
昭和63年	
7月14日	全道消防救助技術訓練指導会（ロープブリッジ救出の部）に滝川消防署が出場し優勝
7月29日	北海道消防操法訓練大会（小型ポンプの部）に新十津川消防団が出場
8月19日	全国消防救助技術大会（ロープブリッジ救出の部）に北海道代表として滝川消防署が出場し入賞
8月29日	道央自動車道ホットライン設置
10月1日	救急医療情報システムの運用開始
12月12日	道央自動車道の消防相互応援協定を砂川地区広域消防組合と締結 消防無線電話全道共通波を設置（基地局1、移動局1）
平成元年	
3月6日	消防本部、滝川消防団が消防庁長官表彰旗を受賞
6月20日	雨竜消防団旗を更新
9月9日	救急自動車（白竜号）を滝川消防署に配置（第19回赤十字北海道大会記念号）
9月27日	30m級はしご付消防自動車（蛟竜2号）を滝川消防署に配置
10月1日	道央自動車道の消防相互応援協定を深川地区消防組合と締結
11月6日	普通消防ポンプ自動車を新十津川消防団第四分団に配置
平成2年	
3月8日	雨竜消防団が消防庁長官表彰旗を受賞
6月16日	滝川消防団旗を更新
6月24日	第36回北海道消防協会空知地方支部中空知支部連合消防演習を新十津川町で開催 新十津川消防団設立70周年記念式典を実施
8月2日	全道消防救助技術訓練指導会（ロープブリッジ救出の部）に滝川消防署が出場し準優勝
8月24日	全国消防救助技術大会（ロープブリッジ救出の部）に北海道代表として滝川消防署が出場し入賞
11月1日	初の女性消防団員を登用し入団式を実施（滝川消防団7名、江部乙消防団3名）

1 2 月 2 0 日	水槽付消防ポンプ自動車（瑞竜 3 号）を滝川消防署に配置
平成 3 年	
2 月 8 日	水槽付消防ポンプ自動車を新十津川消防団第一分団に配置
2 月 1 3 日	雨竜消防団が日本消防協会特別表彰「まとい」を受賞
2 月 2 7 日	雨竜消防団設立 8 0 周年記念式典を実施
4 月 1 日	新十津川支署職員を 1 4 名に増員 北海道広域消防相互応援協定施行（7 2 消防本部）
4 月 5 日	滝川地区広域消防事務組合設立 2 0 周年記念式典及び観閲式を実施
9 月 2 9 日	指揮広報車を雨竜支署に配置
平成 4 年	
1 月 1 7 日	救急自動車（白竜号）に自動車電話 1 台を設置
3 月 1 3 日	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車（火災保険号）を受納し 雨竜支署に配置
4 月 1 日	消防職員 1 名増員し、職員定数 8 9 名に改正
7 月 1 9 日	第 3 8 回北海道消防協会空知地方支部中空知支部連合消防演習を雨竜 町で開催
9 月 3 日	江部乙消防団設立 8 0 周年記念式典を実施
1 0 月 1 9 日	水槽付消防ポンプ自動車を江部乙消防団第二分団に配置
1 0 月 2 2 日	普通消防ポンプ自動車を新十津川支署に配置
平成 5 年	
2 月 2 6 日	消防緊急通信指令施設一式を滝川消防署に配置（指令装置、順次指令装 置、無停電電源装置、電子式電話交換機、基地局無線設備）
4 月 1 日	消防職員 5 名増員し、職員定数 9 4 名に改正（雨竜支署職員を 1 1 名に 増員）
5 月 1 日	滝川消防団と江部乙消防団が統合し、新しく滝川地区広域消防事務組合 滝川消防団（1 団 8 分団）とした（定数 1 3 8 名）
1 0 月 1 8 日	普通ポンプ自動車を滝川消防団江部乙第三分団に配置 滝川消防団旧江部乙第三分団車を「新羊 2 号」と命名し滝川消防署に配 置替え
平成 6 年	
3 月 1 0 日	消防緊急通信指令装置一式を滝川消防署に配置（支援情報検索装置、気 象観測装置）
4 月 1 日	助役制を廃止し副組合長制とする組合格約を改正 消防職員 5 名増員し職員定数 9 9 名に改正、滝川消防署機構を 8 係から 9 係に一部改正
7 月 1 7 日	第 4 0 回北海道消防協会空知地方支部中空知支部連合消防演習を滝川 市で開催

10月27日	第36回全国消防長会危険物委員会を滝川市で開催
12月2日	指揮広報車を滝川消防署に配置
12月28日	滝川消防団第一分団、第四分団、第五分団及び江部乙支署（江部乙地区分団用）に無線サイレン吹鳴装置を設置
12月30日	普通消防ポンプ自動車を滝川消防団江部乙第一分団に配置
平成7年	
3月15日	消防緊急通報指令装置（地図検索装置）を設置
7月20日	全道消防救助技術訓練指導会（ほふく救出の部）に新十津川支署が出場し優勝
8月25日	全国消防救助技術大会（ほふく救出の部）に北海道代表として新十津川支署出場し入賞
10月18日	普通消防ポンプ自動車を新十津川消防団第三分団に配置
平成8年	
3月28日	水槽付消防ポンプ自動車（瑞竜号）を滝川消防署に配置
4月1日	消防職員定数101名に改正
4月18日	組合に初の救急救命士が誕生
4月26日	雨竜町幼年消防クラブを結成
6月25日	北海道消防防災ヘリコプター応援協定を北海道と締結
7月18日	全道消防救助技術訓練指導会（ロープブリッジ渡過の部）に滝川消防署1名が出場し第4位に入賞
8月23日	全国消防救助技術大会（ロープブリッジ渡過の部）に北海道代表として滝川消防署1名が出場し入賞
10月4日	救急自動車を北海道共済農業協同組合連合会から寄贈を受け雨竜支署に配置
平成9年	
1月1日	滝川消防団江部乙第一分団・江部乙第二分団・江部乙第三分団を滝川消防団第六分団・第七分団・第八分団にそれぞれ名称を改正 携帯電話からの119番通報の分散受信方式での運用を開始
9月9日	滝川消防公設100年並びに常備消防65年記念式典を実施
10月7日	救急自動車を北海道共済農業協同組合連合会から寄贈を受け新十津川支署に配置
平成10年	
10月1日	滝川消防団の定数を128名に改正
平成11年	
2月10日	高規格救急自動車を滝川消防署に配置
2月26日	小型動力ポンプ付水槽車を新十津川支署に配置
4月1日	高規格救急自動車の運用を開始

7月22日	北海道消防操法訓練大会（小型ポンプの部）に雨竜消防団が出場し優勝
8月23日	新十津川消防公設80周年記念式典を実施
9月8日	指揮広報車（トヨタランドクルーザー）を江部乙支署に配置
10月26日	水槽付消防ポンプ自動車を新十津川消防団第五分団に配置
12月3日	雨竜消防団を3分団制から2分団制に改組し、定数を46名に改正
平成12年	
6月25日	第46回北海道消防協会空知地方支部中空知分会連合消防演習を新十津川町で開催
11月17日	水槽付消防ポンプ自動車を滝川消防団第五分団に配置
11月21日	水槽付消防ポンプ自動車を雨竜消防団第一分団に配置
平成13年	
7月5日	雨竜消防創立90周年記念消防演習を実施
9月9日	台風15号・秋雨前線に伴う大雨による水防活動を12日まで実施 (出動職団員222名 車両34台)
平成14年	
3月7日	社団法人日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車を受納し滝川消防団第三分団に配置
4月1日	高齢者緊急通報システムの受信回線の統合を実施 (滝川市120戸・新十津川町58戸・雨竜町35戸)
4月24日	滝川地区防火安全協会の設立総会を実施 (滝川地区危険物安全協会と滝川地区防火管理者連絡協議会とが統合)
6月30日	第48回北海道消防協会空知地方支部中空知分会連合消防演習を雨竜町で開催
9月8日	消防組合設立30周年記念・第31回滝川地区広域消防事務組合連合消防演習を実施した（参加職団員246名、車両14台、文化センター）
9月17日	雨竜地区の119番回線及びサイレン吹鳴装置の一元化
12月1日	滝川消防団の再編に伴う分団の統合を行った（8分団制から7分団制に移行）
平成15年	
1月7日	新十津川消防団に初の女性消防団員3名が入団
3月27日	山之内製薬株式会社より、高規格救急車を受納し滝川消防署に配置
5月1日	北海道ドクターヘリ運航調整研究会と運航に係る協定を締結
7月11日	滝川消防団・江部乙消防団統合10周年記念、平成15年度滝川消防演習を実施
9月1日	新十津川地区の119番回線、サイレン吹鳴装置の一元化
平成16年	
2月13日	新十津川消防団が日本消防協会より表彰旗を受賞

4月 1日	滝川市立病院と病院研修及び救急現場での医師からの指示等を受けるための協定を締結
6月 27日	第50回北海道消防協会空知地方支部中空知分会連合消防演習を滝川市で開催
7月 1日	滝川市立病院と救急事後検証に係わる契約を結び、メディカルコントロール体制を構築
7月 22日	滝川消防団が北海道消防操法大会（小型ポンプ操法の部）に出場
9月 8日	台風18号の本道上陸により組合管内で129件の災害に職・団員が出動
9月 16日	メディカルコントロール体制の一環として中空知救急連絡協議会を発足させ、救急活動の連携強化を図る
12月 1日	救急救命士が行う包括的指示下での除細動の運用を開始
12月 6日	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（滝川タンク1）を滝川消防署に配置
平成17年	
2月 15日	救急救命士が行う気管挿管の運用を開始
4月 1日	構成市町より派遣されていた職員（31名）を当組合に身分替え ドクターヘリの本格運航を開始（基地病院 医療法人溪仁会 手稲溪仁会病院）
7月 21日	北海道消防操法訓練大会に新十津川消防団がポンプ車操法の部に出場し優勝
9月 5日	携帯電話からの119通報の直接受信を開始
10月 13日	職員のAED講習を修了し、運用を開始（80名）
10月 31日	小型動力ポンプ付水槽車（10トン 雨竜水槽）を雨竜支署に配置
平成18年	
1月 27日	雨竜町無火災1000日達成により組合長表彰
4月 1日	雨竜消防団の定数を48名に改正 薬剤投与認定救急救命士の運用開始
4月 23日	雨竜地区無火災記録3年を達成
6月 1日	新築住宅への火災警報器、設置義務の消防法改正施行日（組合条例により既存住宅への適用時期は平成23年6月1日） 救急救命士が行う薬剤投与の運用を開始
6月 9日	雨竜消防団が第58回北海道消防大会（北見市開催）において無火災3年に伴う竿頭綬を受賞
6月 14日	消防組織法の一部が改正され、市町村の消防広域化について規定
8月 24日	全国消防救助技術大会に（ロープブリッジ渡過の部）に北海道代表として新十津川支署1名が出場（札幌市）

1 1 月 1 6 日	新十津川消防団が北海道知事より竿頭綬を受賞
平成 1 9 年	
1 月 2 7 日	江竜支署消防庁舎が竣工
2 月 2 0 日	雨竜消防団が消防庁長官より消防団地域活動表彰を受章
3 月 3 0 日	滝川消防署雨竜支署の開署式を実施
4 月 1 日	雨竜消防団の定数を 5 0 名に改正 滝川消防署江竜支署開庁式を実施 滝川消防団江部乙地区分団詰所開所式を実施
6 月 1 日	社団法人滝川スカイスports振興協会と「災害時の航空機運航協力に関する協定書」を締結
1 1 月 2 0 日	水槽付消防ポンプ自動車を滝川消防団第四分団に配置
1 2 月 1 日	災害指令メールシステムの本格運用
平成 2 0 年	
3 月 7 日	自治体消防制度 6 0 周年記念式典（東京都：日本武道館）に参加
3 月 3 0 日	北海道消防広域化推進計画が策定
4 月 1 日	滝川消防団に女性分団が結成され 7 分団制から 8 分団制とした
6 月 2 1 日	平成 2 0 年度石狩川水防公開演習（滝川市中島町）
7 月 2 2 日	北海道消防救急無線広域化、共同化及び消防指令業務の共同運用に係る整備計画が策定
8 月 2 4 日	全国消防救助技術大会（ほふく救出の部）に北海道代表として江竜支署隊が出場し入賞（北九州市）
平成 2 1 年	
1 月 2 8 日	救急救命士 2 名が北海道 MC よりそれぞれ気管挿管、薬剤投与可能な救命士として認定（滝川消防署 1 名、江竜支署 1 名）
2 月 2 6 日	消防本部庁舎耐震診断の委託業務が完了
3 月 1 日	更新通信指令装置の運用を開始
8 月 2 1 日	高規格救急自動車を新十津川支署に配置
平成 2 2 年	
1 月 2 0 日	高規格救急自動車を滝川消防署に配置
4 月 2 0 日	消防団協力事業所表示証の交付
6 月 2 7 日	第 5 6 回北海道消防協会空知地方支部中空知分会連合消防演習を新十津川町で開催
8 月 2 2 日	滝川消防団第四分団設立 8 0 周年記念式典及び祝賀会を実施
9 月 5 日	滝川市総合防災訓練に参加
1 1 月 9 日	新十津川町婦人防火クラブ設立 3 0 周年記念誌を発行
1 2 月 9 日	滝川市婦人防火クラブ設立 3 0 周年記念誌を発行

平成 2 3 年		
2 月 8 日	滝川消防団第一・二・三分団合同詰所が竣工	
2 月 1 5 日	水槽付消防ポンプ自動車（C A F S）を雨竜消防団第二分団に配置	
3 月 1 1 日	東日本大震災発生	
3 月 1 9 日	緊急消防援助隊北海道第 3 次派遣隊として消防隊 3 名を派遣	
～ 2 4 日	（宮城県石巻市）	
4 月 1 日	北海道防災航空室に職員派遣（滝川消防署 1 名）	
	（派遣期間 平成 2 3 年 4 月 1 日～平成 2 6 年 3 月 3 1 日まで 3 年間）	
4 月 1 5 日	滝川消防団第一・二・三分団合同詰所開所式	
4 月 1 7 日	緊急消防援助隊北海道第 1 1 次派遣隊として救急隊 2 名を派遣	
～ 2 3 日	（宮城県石巻市）	
9 月 5 日	雨竜消防団創立 1 0 0 周年記念演習並びに記念式典開催	
9 月 1 6 日	滝川救命ボランティア 2 万人宣言「救命の集い」に参加し、救命講習市民 2 万人達成の宣言	
1 1 月 9 日	総務大臣表彰受賞（東日本大震災により緊急消防援助隊出動）	
平成 2 4 年		
6 月 2 4 日	第 5 8 回北海道消防協会空知地方支部中空知分会連合消防演習並びに第 4 1 回滝川地区広域消防事務組合消防演習を雨竜町で開催	
9 月 1 1 日	水槽付消防ポンプ自動車を新十津川消防団第一分団に配置	
1 0 月 2 8 日	滝川消防団第一分団創立 1 0 0 周年記念式典及び祝賀会を開催	
平成 2 5 年		
1 月 2 5 日	圧縮空気泡消火装置を搭載した、最新鋭の水槽付消防ポンプ自動車を滝川消防署に配置	
4 月 1 0 日	消防救急デジタル無線システムの運用を開始	
7 月 2 日	救急救命士が行うビデオ硬性挿管用喉頭鏡による気管挿管の運用を開始	
8 月 1 2 日	消防広域化に伴う 3 市 2 町長会議を開催し、「滝川地区広域消防事務組合広域消防運営計画」を決定	
1 0 月 1 0 日	消防広域化協定調印式を実施	
1 0 月 1 6 日	水槽付消防ポンプ自動車を新十津川消防団第二分団に配置	
1 0 月 2 5 日	消防広域化に伴う組合規約の変更が北海道知事より許可	
1 1 月 1 0 日	江部乙地区消防 1 0 0 年記念式典を実施	
1 2 月 4 日	消防ポンプ自動車を滝川消防団第二分団に配置	
1 2 月 1 8 日	水槽付消防ポンプ自動車を雨竜消防団第一分団に配置	
1 2 月 2 2 日	滝川消防団第四分団詰所の開所式を実施	
平成 2 6 年		
4 月 1 日	新「滝川地区広域消防事務組合」が発足	

6月15日	消防広域化記念 平成26年度滝川地区広域消防事務組合消防演習を滝川市で開催
7月13日	第60回中空知分会連合消防演習を滝川市江部乙町で開催
8月1日	処置拡大2行為認定救急救命士運用開始
10月1日	芦別消防署及び赤平消防署が署所端末装置試験運用を開始
10月21日	平成26年度緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練に救急隊1隊を派遣
10月26日	芦別消防団第二分団創立100年記念演習及び記念式典を開催
10月28日	消防ポンプ自動車を新十津川消防団第四分団に配置
11月7日	総務省消防庁から無償貸与された救助資器材搭載型消防ポンプ自動車を滝川消防団第一分団に配置
11月9日	滝川消防団第二分団創立100周年記念式典及び祝賀会を開催
平成27年	
1月29日	消防ポンプ自動車を芦別消防団第四分団に配置
4月1日	赤平消防団女性分団発足（13名）
6月28日	第61回中空知分会連合消防演習を赤平市で開催
7月12日	平成27年度滝川地区広域消防事務組合消防演習を新十津川町で開催
9月16日	JR北海道と滝川消防署による列車事故救助訓練を実施
9月29日	指揮広報車（三菱デリカD：5）を新十津川支署に配置
12月1日	赤平消防署消防総合庁舎建設工事が完了し、落成式を行い運用開始
平成28年	
1月31日	芦別消防団第六分団・第七分団統合式を実施
2月1日	芦別消防団第六分団と第七分団が統合し、頼成地区を第六分団（本所）、西芦別地区を第六分団（分所）に改正
3月15日	芦別消防署消防総合庁舎建設工事が完了し、15日に運用開始、24日に落成式を実施
3月25日	35m級先端屈折式はしご付消防自動車を滝川消防署に配置
4月1日	芦別消防署上芦別分遣所・頼成分遣所を廃止
6月3日	全国女性消防団員活性化北海道大会（札幌市）に参加
7月7日	平成28年度滝川地区広域消防事務組合消防演習並びに雨竜消防演習を開催
7月25日	北海道消防防災ヘリコプター搭乗隊員と合同訓練を実施
平成29年	
2月1日	水槽付消防ポンプ車Ⅱ型を赤平消防署に配置
3月14日	組合初の指導救命士認定
3月22日	水槽付消防ポンプ車Ⅱ型を新十津川支署に配置

7月 9日	平成29年度滝川地区広域消防事務組合消防演習並びに赤平消防演習を開催
8月23日	消防本部・滝川消防署新庁舎で通信指令業務開始
8月25日	消防本部・滝川消防署新庁舎で業務開始 滝川消防署北分遣所廃止
9月 3日	消防本部・滝川消防署新庁舎落成式を実施
平成30年	
2月 1日	広報車を赤平消防署に配置
3月 7日	自治体消防制度70周年記念式典に参加
7月 1日	平成30年度滝川地区広域消防事務組合消防演習並びに芦別消防演習を開催
7月15日	新十津川消防創設100年記念平成30年度新十津川消防演習を開催
7月20日	平成30年度北海道消防操法訓練大会（ポンプ車操法の部）に雨竜消防団が出場
9月 6日	北海道胆振東部地震による被災地へ北海道広域消防相互応援協定に基づき滝川消防署から消防隊1隊（4名）を厚真町へ派遣
10月17日	消防ポンプ自動車CD-I型を赤平消防団赤平分団に配置
11月 7日	福島県いわき市で開催の平成30年度緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練に江竜支署1名が参加
12月 9日	滝川消防団第五分団詰所開所式を実施
12月13日	新十津川消防団第一分団詰所開所式を実施
12月22日	赤平消防団茂尻分団詰所落成式を実施
12月26日	高規格救急自動車及び高度救命処置用資機材を江竜支署に配置
1月23日	消防ポンプ自動車CD-I型を新十津川消防団第一分団に配置
2月21日	高規格救急自動車及び高度救命処置用資機材を芦別消防署に配置
令和元年（平成31年）	
4月 1日	組合初の女性消防職員任用
4月19日	夕張市石炭博物館坑道火災による広域応援のため北海道広域消防相互応援協定に基づき組合から消防隊6隊（24名）を夕張市へ派遣
6月16日	令和元年度滝川地区広域消防事務組合消防演習並びに滝川消防演習を開催
7月19日	令和元年度北海道消防操法訓練大会（小型ポンプ操法の部）に赤平消防団が出場し優勝
8月 5日	消防ポンプ自動車CD-I型を芦別消防団第二分団に配置
9月 4日	資機材搬送車を赤平消防署に配置
12月26日	水槽付消防ポンプ自動車II型を滝川消防署に配置

令和２年		
４月	１日	組合初の女性救急救命士任用 三者間同時通訳システム運用開始
４月	１６日	北海道に新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発出
６月	１日	N e t 1 1 9 緊急通報システム運用開始
１０月	１７日	夕張市消防本部新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、北海道広域消防
	～１８日	相互応援協定に基づく応援隊派遣（第１次）（救急隊１隊３名）
１０月	２０日	滝川消防署に消防指揮車を配置
１０月	２４日	夕張市消防本部新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、北海道広域消防
	～２５日	相互応援協定に基づく応援隊派遣（第２次）（救急隊１隊３名）
２月	２日	高規格救急自動車及び高度救命処置用資機材を赤平消防署に配置

令和3年度の動き

4 月		
	1 日	消防団長再任辞令交付 雨竜消防団 藤村 俊夫 氏 新十津川消防団 矢野 光昭 氏 赤平消防団 三浦 日出男 氏 消防団副団長再任辞令交付 雨竜消防団 齋藤 功幸 氏 新十津川消防団 中澤 正芳 氏 赤平消防団 滝本 守 氏 赤平消防団 石野 功 氏
	5 日	新十津川町婦人防火クラブ定期総会を開催（書面会議）
	6 日	北海道消防学校特別教育ポンプ操法指導員課程に芦別消防署 2 名が入校（7 日まで）
	1 1 日	芦別市鎮火祭による車両パレードを実施
	1 2 日	北海道消防学校専科教育火災調査科に赤平消防署 1 名が入校（2 3 日まで）
	1 5 日	令和3年度組合消防団正副団長連絡協議会総会を開催（開催地～滝川市ホテル三浦華園）
	2 0 日	春の火災予防運動に伴い、各署、支署が火災予防啓発活動、車両巡回広報を実施（3 0 日まで）
	2 8 日	防火モデル地区に滝川市幸町第 4 区町内会 1 0 4 世帯、江部乙町東 1 0 丁目町内会 1 1 世帯、新十津川町文京区 4 4 1 世帯、雨竜町第 6 町内 4 8 世帯を指定
	2 8 日	令和3年春の褒章、藍綬褒章を受章 【受章者】 芦 別 消 防 団 副団長 小林 英二 氏 令和3年春の叙勲、瑞宝単光章を受章 【受章者】 元赤平消防団 分団長 荒川 弘章 氏 【受章者】 元滝川消防団 分団長 西村 洋一 氏
5 月		
	1 日	新十津川支署新庁舎による業務を開始
	7 日	令和3年度赤平市防火安全協会定期総会を開催（書面会議）
	1 2 日	令和3年度芦別市防火安全協会定期総会を開催（書面会議）
	1 9 日	第 2 回消防審議会を開催（書面会議）
	1 9 日	北海道消防学校第 1 4 8 期初任教育に滝川消防署 1 名、江竜支署 1 名、新十津川支署 1 名が入校（8 月 1 8 日まで）
	2 8 日	組合議会第 1 回臨時会を招集
6 月		
	2 6 日	組合定期普通救命講習を消防本部で実施（受講者 5 名）

	26日	赤平市少年消防クラブ第1回消防教室を実施（クラブ員9名）
7月		
	1日	消防団協力事業所表示の再認定及び表示証再交付を1事業所に実施 （赤平市 株式会社空知ウッドテーブ）
	11日	令和4年度第1回滝川地区広域消防事務組合職員採用登録試験（1次） を実施
	15日	北海道救急業務高度化推進協議会講習ビデオ硬性喉頭鏡講習を芦別消防 署1名が受講
	16日	北海道救急業務高度化推進協議会講習ビデオ硬性喉頭鏡講習を滝川消防 署1名が受講
8月		
	4日	滝川市少年消防クラブ員24名が川下り体験を実施
	11日	令和4年度第1回滝川地区広域消防事務組合職員採用登録試験（2次） を実施
	19日	滝川消防団員延べ65名、職員8名がチェンソー等、特別訓練を実施 （29日まで）
	21日	新十津川支署で新十津川町総進長寿クラブ14名に防火講話を実施
	24日	北海道消防学校専科教育救急科に滝川消防署2名が入校 （10月8日まで）
	27日	赤平消防団が北海道消防協会定例表彰において優良消防団として「表彰 旗」を受賞
9月		
	5日	芦別消防署において、「市民健康教室」（「救急の日」及び「救急医療週間」） の事業として、救急車適正利用ステッカーの作成及び配布（80施設42 6枚） 新型コロナウイルスワクチン接種会場での各種啓発ポスターの掲示並び にコロナ禍における心肺蘇生法動画のインターネットでの公開を芦別市医 師会及び芦別市市民福祉部健康推進課健康推進係と共催
10月		
	5日	北海道消防学校特別教育はしご車運用課程に滝川消防署1名が入校 （8日まで）
	11日	北海道消防学校第149期初任教育に滝川消防署2名が入校 （12月28日まで）
	12日	赤平市幼年消防クラブ員31名が放水体験を実施
	12日	職員16名がチェンソー特別講習を受講（14日まで）
	15日	秋の火災予防運動に伴い、各署、支署が火災予防啓発活動、車両巡回広報 を実施（31日まで）
	17日	芦別消防団第一分団員18名が火災出動訓練を実施
	19日	北海道消防学校専科教育予防査察科に赤平消防署1名が入校 （28日まで）

	22日	令和3年度組合消防団正副団長連絡協議会会議を開催 (開催地～滝川市 滝川地区広域消防事務組合消防本部)
	23日	雨竜消防団員24名が火災防御訓練を実施
	24日	芦別消防団第四分団員16名が火災出動訓練を実施
	24日	芦別消防団第五分団員12名が火災出動訓練を実施
	24日	赤平消防団員38名が活動訓練を実施
	24日	新十津川消防団第三分団員10名が火災防御訓練を実施
	26日	北海道救急業務高度化推進協議会講習処置拡大2行為講習を滝川消防署 1名が受講(29日まで)
	27日	組合管内火災予防作文コンクール入賞者の表彰伝達を実施 5年生の部 組 合 長 賞 坂口 遼太さん(滝川第二小学校) 組合議長賞 山本 優里子さん(滝川第二小学校) 消 防 長 賞 安齊 麻那さん(滝川第三小学校) 佳 作 稲垣 舞さん(滝川第二小学校)
	30日	赤平市少年消防クラブ員17名が第2回消防教室を実施
	30日	新十津川消防団第二分団員14名が火災防御訓練を実施
	31日	新十津川消防団第四分団員24名が火災防御訓練を実施
	31日	滝川市少年消防クラブ員17名が一日消防体験を実施
	31日	滝川消防団員45名が火災防御訓練を実施
11月		
	6日	新十津川消防団第五分団員14名が火災防御訓練を実施
	7日	新十津川消防団第一分団員17名が火災防御訓練を実施
	9日	北海道救急業務高度化推進協議会講習処置拡大2行為講習を芦別消防署 1名が受講
	17日	第3回消防審議会を開催
	19日	令和3年度北海道消防表彰「功労章」を受章 【受章者】滝川地区広域消防事務組合消防長 消防監 中井 勇人 氏
	28日	組合議会第2回定例会を招集
12月		
	3日	組合議会第2回定例会を招集
	4日	組合定期普通救命講習を滝川消防署で実施(受講者8名)
	6日	組合定期普通救命講習を赤平消防署で実施(受講者1名) 北海道消防学校特別教育大規模災害広域応援課程に赤平消防署1名が入 校(16日まで)
	16日	第37回危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章組合長伝達式を実施 元滝川地区広域消防事務組合 消防監 芝 雅春 氏
	18日	滝川市少年消防クラブ23名と滝川市婦人防火クラブ19名共催事業で 防火防災を祈願し防火餅つきを実施
	20日	年末年始火災予防運動に伴い、各署、支署が火災予防啓発活動、車両巡回 広報を実施(31日まで)

	20日	各消防団による歳末警戒及び夜間警戒パトロール等を実施（1月10日まで）
	22日	I P 無線方式によるサイレン吹鳴遠隔制御装置の運用を開始
	22日	芦別消防団第二分団詰所が常磐町多目的研修センターと施設統合し運用を開始
1 月		
	7 日	令和 4 年消防出初式を挙 行 滝川消防団 消防本部・滝川消防署庁舎前 参加職団員 1 1 9 名 新十津川消防団
	9 日	総合健康福祉センターゆめりあ 参加職団員 8 4 名 雨竜消防団 役場庁舎前 参加職団員 6 1 名
	1 3 日	令和 4 年消防出初式を挙 行 芦別消防団 総合福祉センター 参加職団員 1 5 2 名 赤平消防団 赤平消防署消防総合庁舎前 参加職団員 1 0 0 名 北海道救急業務高度化推進協議会講習ビデオ硬性喉頭鏡講習を滝川消防署 1 名が受講
2 月		
	1 6 日	第 1 回消防審議会を開催
	1 8 日	芦別消防団第三分団に消防ポンプ自動車 C D - I 型を更新配置
	2 8 日	組合議会第 1 回定例会を招集
3 月		
	1 日	赤平消防団文京分団に消防ポンプ自動車 C D - I 型を更新配置
	1 日	新十津川消防団第三分団に消防ポンプ自動車 C D - I 型を更新配置
	2 日	消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受章 【受章者】雨竜消防団 副団長 齋藤 功幸 氏 【受章者】芦別消防団 分団長 川村 正洋 氏 【受章者】滝川地区広域消防事務組合消防長 消防監 中井 勇人 氏
	4 日	日本消防協会表彰「精績章」を受章 【受章者】新十津川消防団 団長 矢野 光昭 氏 【受章者】滝川地区広域消防事務組合消防長 消防監 中井 勇人 氏
	2 8 日	滝川消防署江竜支署に江竜広報（ランドクルーザープラド）を更新配置

歴代組合長・副組合長・消防長・消防団長

組合長

歴 代	氏 名	期 間	備 考
初 代	吉岡 清栄	昭和47年 3月30日～平成 3年 4月26日	
2 代	林 芳男	平成 3年 4月27日～平成14年 4月26日	
3 代	田村 弘	平成14年 4月30日～平成23年 4月26日	
4 代	前田 康吉	平成23年 5月 2日～現 在	

副組合長

	氏 名	期 間	備 考
新十津川町	安藤 君明	平成 6年 4月 1日～平成15年 4月30日	
	小畑 莊一	平成15年 5月 1日～平成19年 4月30日	
	植田 満	平成19年 5月 1日～平成27年 4月30日	
	熊田 義信	平成27年 5月 1日～現 在	
雨竜町	外山 輝雄	平成 6年 4月 1日～平成11年 4月25日	
	藤本 悟	平成11年 4月27日～平成27年 4月26日	
	西野 尚志	平成27年 4月27日～現 在	
芦別市	清澤 茂宏	平成26年 4月 1日～平成27年 4月30日	平成26年より広域
	今野 宏	平成27年 5月 1日～平成29年 1月20日	
	荻原 貢	平成29年 2月26日～現 在	
赤平市	高尾 弘明	平成26年 4月 1日～平成27年 4月30日	平成26年より広域
	菊島 好孝	平成27年 5月 1日～平成31年 4月30日	
	畠山 渉	令和元年 5月 1日～現 在	

消防長

歴 代	氏 名	就任年月日	退職年月日	勤続年数	備 考
初 代	秋山 義雄	S47. 4. 1	S52. 3. 31	5年	
2 代	今井 定利	S52. 4. 1	S55. 3. 31	3年	
3 代	荒島 保	S55. 4. 1	S57. 3. 31	2年	滝川市助役 消防長事務取扱
4 代	河野 通雄	S57. 4. 1	S60. 3. 31	3年	

5 代	舟津 博顯	S60. 4. 1	S63. 1. 30	2年 9ヶ月	
6 代	青木 良蔵	S63. 2. 1	H 9. 3. 31	9年 2ヶ月	
7 代	河内 政文	H 9. 4. 1	H12. 3. 31	3年	
8 代	香川 弘光	H12. 4. 1	H14. 3. 31	2年	
9 代	小山 進	H14. 4. 1	H16. 3. 31	2年	
10 代	北條 康一	H16. 4. 1	H18. 3. 31	2年	
11 代	小林 恵	H18. 4. 1	H23. 3. 31	5年	
12 代	道下 義夫	H23. 4. 1	H25. 3. 31	2年	
13 代	森 富士彦	H25. 4. 1	H26. 3. 31	1年	
14 代	芝 雅春	H26. 4. 1	H28. 3. 31	2年	
15 代	久保 博司	H28. 4. 1	H31. 3. 31	3年	
16 代	理堀 仁浩	H31. 4. 1	R3. 3. 31	2年	
17 代	中井 勇人	R 3. 4. 1	現在		

滝川消防団長

歴 代	氏 名	就任年月日	退職年月日	勤続年数	備 考
初 代	赤坂 忍	S47. 4. 1	S50. 9. 30	3年 5ヶ月	
2 代	奥野 義雄	S50.10. 1	H 5. 4. 22	17年 6ヶ月	
3 代	柴田 賛三	H 5. 5. 1	H 7. 4. 30	2年	
4 代	浮穴 孝良	H 7. 5. 1	H15. 3. 31	7年 11ヶ月	
5 代	井尾 昌夫	H15. 4. 1	H19. 3. 31	4年	
6 代	赤羽 由晴	H19. 4. 1	H24. 3. 31	5年	
7 代	坂口 純一	H24. 4. 1	H28. 3. 31	4年	
8 代	鹿野 勝三	H28. 4. 1	H30. 3. 31	2年	
9 代	丸岡 秀彦	H30. 4. 1	R4. 3. 31	4年	

新十津川消防団長

歴 代	氏 名	就任年月日	退職年月日	勤続年数	備 考
初 代	斉藤 権一	S47. 4. 1	S54. 7. 12	7年 3ヶ月	
2 代	宮崎 博彰	S54. 7. 13	S57. 1. 31	2年 6ヶ月	

3 代	平野 明德	S57. 2. 1	H 9. 4. 30	15年 2ヶ月	
4 代	山香 靖時	H 9. 5. 1	H16. 3. 31	6年 11ヶ月	
5 代	杉本 正人	H16. 4. 1	H21. 3. 31	5年	
6 代	宮井 忠士	H21. 4. 1	H27. 3. 31	6年	
7 代	宮井 純一	H27. 4. 1	H31. 3. 31	4年	
8 代	矢野 光昭	H31. 4. 1	現 在		

雨竜消防団長

歴 代	氏 名	就任年月日	退職年月日	勤続年数	備 考
初 代	佐々木市郎	S47. 4. 1	S50. 5. 31	3年 2ヶ月	
2 代	松葉 弘	S50. 6. 1	H15. 3. 31	27年 10ヶ月	
3 代	松浦 伸治	H15. 4. 1	H29. 3. 31	14年	
4 代	藤村 俊夫	H29. 4. 1	現 在		

江部乙消防団長

歴 代	氏 名	就任年月日	退職年月日	勤続年数	備 考
初 代	坂口 末一	S47. 4. 1	S50. 5. 12	3年 1ヶ月	
2 代	伊藤 保	S50. 5. 13	S62. 3. 31	11年 10ヶ月	
3 代	宮崎 信治	S62. 4. 1	H 3. 4. 25	4年	
4 代	松原 秀雄	H 3. 4. 26	H 5. 4. 30	2年	

※平成5年5月1日、滝川消防団と統合

芦別消防団長

歴 代	氏 名	就任年月日	退職年月日	勤続年数	備 考
初 代	高砂 裕司	H26. 4. 1	現 在		

赤平消防団長

歴 代	氏 名	就任年月日	退職年月日	勤続年数	備 考
初 代	吉成 茂明	H26. 4. 1	H27. 3. 31	1年	
2 代	渡邊 忠司	H27. 4. 1	H31. 3. 31	4年	
3 代	三浦日出男	H31. 4. 1	現 在		

叙位・叙勲・褒章受章者一覧

叙位・叙勲

氏 名	所 属	区 分	受章年
大島美喜男	新十津川消防団分団長	勲七等瑞宝章	昭和48年
舟津 幸作	消防本部消防監	勲五等双光旭日章	
赤坂 忍	滝川消防団団長	勲六等瑞宝章	昭和52年
佐々木市郎	雨竜消防団団長	勲六等単光旭日章	
岸本 一吉	滝川消防団分団長	勲七等青色桐葉章	昭和55年
舟津 幸作	消防本部消防監	従五位	昭和57年
庄司 當雄	滝川消防団分団長	勲七等青色桐葉章	
佐藤 幸作	滝川消防団副分団長	勲六等瑞宝章	昭和62年
柿崎 力	消防本部消防司令	勲五等瑞宝章	平成元年
柿崎 力	消防本部消防司令	正七位	平成2年
坂口 末一	江部乙消防団団長	勲五等瑞宝章	平成3年
奥野 義雄	滝川消防団団長	従六位・勲五等瑞宝章	平成5年
小林 弘繁	雨竜消防団副団長	勲六等単光旭日章	
石黒 貞一	滝川消防団団長	従六位・勲五等瑞宝章	平成7年
斉藤 権一	新十津川消防団団長	勲五等瑞宝章	
横山 善男	消防本部消防司令長	従七位・勲六等瑞宝章	
田湯 孝男	消防本部消防司令	従七位・勲六等単光旭日章	
奥村 保	滝川消防団分団長	勲六等瑞宝章	平成8年
田中 肇	滝川消防団分団長	勲六等瑞宝章	平成9年
柴田 賛三	滝川消防団団長	勲六等単光旭日章	平成10年
伊藤 和男	消防本部消防司令	従七位・勲六等単光旭日章	平成13年
宮崎 信治	江部乙消防団団長	勲六等瑞宝章	平成14年
平野 明德	新十津川消防団団長	勲五等瑞宝章	
松葉 弘	雨竜消防団団長	勲五等瑞宝章	平成15年
加藤與三松	滝川消防団分団長	勲六等瑞宝章	
嵯峨山朋廣	消防本部消防司令	従七位・瑞宝単光章	
鈴木 武美	消防本部消防司令	従七位・瑞宝単光章	平成16年

氏 名	所 属	区 分	受章年
天間 光義	滝川消防団副団長	瑞宝単光章	平成17年
奥井 一雄	消防本部消防司令	瑞宝単光章	
浮穴 孝良	滝川消防団団長	瑞宝双光章	
柿崎 富保	消防本部消防司令	瑞宝単光章	
佐武 敏夫	滝川消防団分団長	瑞宝単光章	平成18年
高橋 正行	消防本部消防司令	瑞宝単光章	
高橋 正行	消防本部消防司令	正七位	
土田 健次	新十津川消防団副団長	瑞宝単光章	
舟津 博顯	消防本部消防監	瑞宝双光章	平成19年
松原 秀雄	江部乙消防団団長	瑞宝単光章	
宮西 誼	消防本部消防司令	瑞宝単光章	
篠原 秀雄	滝川消防団副分団長	瑞宝単光章	
宮西 務	消防本部消防司令長	瑞宝単光章	平成20年
井尾 昌夫	滝川消防団団長	瑞宝双光章	
東小野 忍	消防本部消防司令	瑞宝単光章	
中西 東洋	滝川消防団分団長	瑞宝単光章	
中川 稔	新十津川消防団副団長	瑞宝単光章	平成21年
宮西 務	消防本部消防司令長	正七位	
伊藤 保	江部乙消防団団長	瑞宝双光章	
山香 靖時	新十津川消防団団長	瑞宝双光章	平成22年
和泉 撤也	消防本部消防司令長	瑞宝単光章	
小山 進	消防本部消防監	瑞宝双光章	
木村 茂隆	滝川消防団分団長	瑞宝単光章	平成23年
宮西 誼	消防本部消防司令	正七位	
市川 利吉	滝川消防団分団長	瑞宝単光章	
山内 茂男	消防本部消防司令長	正七位・瑞宝単光章	
河内山房雄	滝川消防団分団長	瑞宝単光章	平成24年
林 和彦	滝川消防団副分団長	瑞宝単光章	
佐々木京一	消防本部消防司令	正七位・瑞宝単光章	
高木 富義	新十津川消防団分団長	瑞宝単光章	
奥井 一雄	消防本部消防司令	正七位	

氏 名	所 属	区 分	受章年
中川 博靖	滝川消防団分団長	瑞宝単光章	平成25年
神原 育夫	消防本部消防司令長	瑞宝単光章	
北條 康一	消防本部消防監	瑞宝双光章	
島宗 昌弘	消防本部消防司令	正七位・瑞宝単光章	
岩上 雅彦	消防本部消防司令	正七位・瑞宝単光章	
中西 準一	雨竜消防団分団長	瑞宝単光章	
小竹 明	消防本部消防司令	瑞宝単光章	平成26年
谷口 敏和	赤平市消防司令	瑞宝単光章	
野原 彬	芦別消防団分団長	瑞宝単光章	
遠藤 健治	芦別市消防司令	瑞宝単光章	
武田 榮治	芦別市消防監	従六位	
市川 豊	芦別市消防司令長	瑞宝双光章	平成27年
中内 紘治	芦別消防団副団長	瑞宝単光章	
菊地 善喜	江部乙消防団分団長	瑞宝単光章	
小田嶋満男	消防本部消防司令	瑞宝単光章	
宮井 忠士	新十津川消防団団長	瑞宝単光章	
酒井 孝幸	赤平市消防司令	瑞宝単光章	平成28年
菅原 代雄	消防本部消防司令	瑞宝単光章	
吉成 茂明	赤平市消防団団長	瑞宝双光章	
芳賀 征克	滝川消防団分団長	瑞宝単光章	
小林 恵	消防本部消防監	瑞宝双光章	
谷口 敏和	赤平市消防司令	正七位	
中村 高庸	赤平市消防司令長	瑞宝双光章	平成29年
赤羽 由晴	滝川消防団団長	瑞宝単光章	
坂口 純一	滝川消防団団長	瑞宝双光章	
宇山 直孝	消防本部消防司令長	瑞宝単光章	
稲垣 照夫	滝川消防団分団長	瑞宝単光章	平成30年
谷口 光雄	赤平市消防司令補	瑞宝単光章	
柴田 秀雄	赤平市消防司令	瑞宝単光章	
道下 義夫	消防本部消防司令長	瑞宝双光章	
鵜飼 良城	赤平市消防団分団長	瑞宝単光章	
田中 敏夫	芦別市消防司令	瑞宝単光章	

氏 名	所 属	区 分	受章年
中村 隆幸	赤平市消防団分団長	瑞宝単光章	令和元年
舟津 博顯	消防本部消防監	正七位	
三上 静二	赤平市消防司令長	正七位	
永井 雅己	芦別市消防司令	瑞宝単光章	
鹿野 勝三	滝川消防団団長	瑞宝単光章	
渡邊 忠司	赤平消防団団長	瑞宝双光章	令和2年
宮井 純一	新十津川消防団団長	瑞宝単光章	
中野 治夫	滝川消防団副分団長	瑞宝単光章	
内田 保	赤平市消防監	正七位	
森 富士彦	消防本部消防司令長	瑞宝双光章	
浅井 毅彦	消防本部消防司令長	瑞宝双光章	令和3年
東小野 忍	消防本部消防司令	従七位	
荒川 弘章	赤平市消防団分団長	瑞宝単光章	
西村 洋一	滝川消防団分団長	瑞宝単光章	
小塚 芳嗣	赤平市消防監	瑞宝双光章	
芝 雅春	消防本部消防監	瑞宝双光章	

褒 章

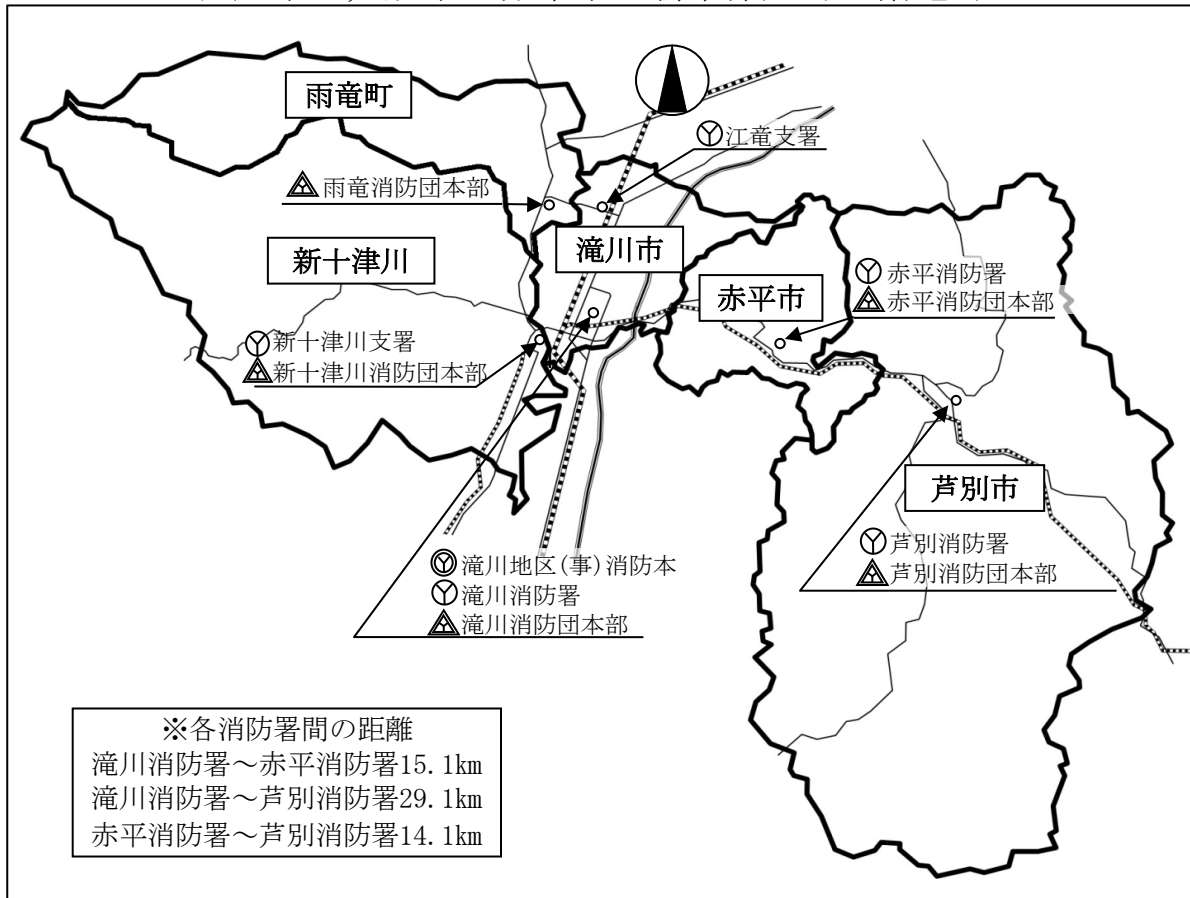
氏 名	所 属	区 分	受章年
奥野 義雄	滝川消防団団長	藍綬褒章	昭和63年
松 葉 弘	雨竜消防団団長	藍綬褒章	平成3年
赤羽 由晴	滝川消防団団長	藍綬褒章	平成19年
中西 準一	雨竜消防団分団長	藍綬褒章	
坂口 純一	滝川消防団副団長	藍綬褒章	平成21年
小野 英開	芦別消防団分団長	藍綬褒章	平成26年
西村 洋一	滝川消防団分団長	藍綬褒章	平成27年
田川 吉栄	芦別消防団副団長	藍綬褒章	平成28年
小野 殖基	芦別消防団副団長	藍綬褒章	
朝比奈茂夫	滝川消防団副団長	藍綬褒章	平成29年
小林 英二	芦別消防団副団長	藍綬褒章	令和3年

消防の概要

(1) 管内図

組合構成市町

滝川市・芦別市・赤平市・新十津川町・雨竜町



(2) 人口、世帯数、面積

区 分	人 口 数			(世帯)	総 面 積 (k m ²)
	男 (人)	女 (人)	計 (人)		
滝 川 市	18,227	20,163	38,390	21,038	115.90
芦 別 市	5,606	6,625	12,231	7,070	865.04
赤 平 市	4,217	5,036	9,253	5,598	129.88
新 十 津 川 町	3,005	3,457	6,462	2,989	495.47
雨 竜 町	1,074	1,136	2,210	1,078	191.15
総 数	32,129	36,417	68,546	37,773	1,797.44

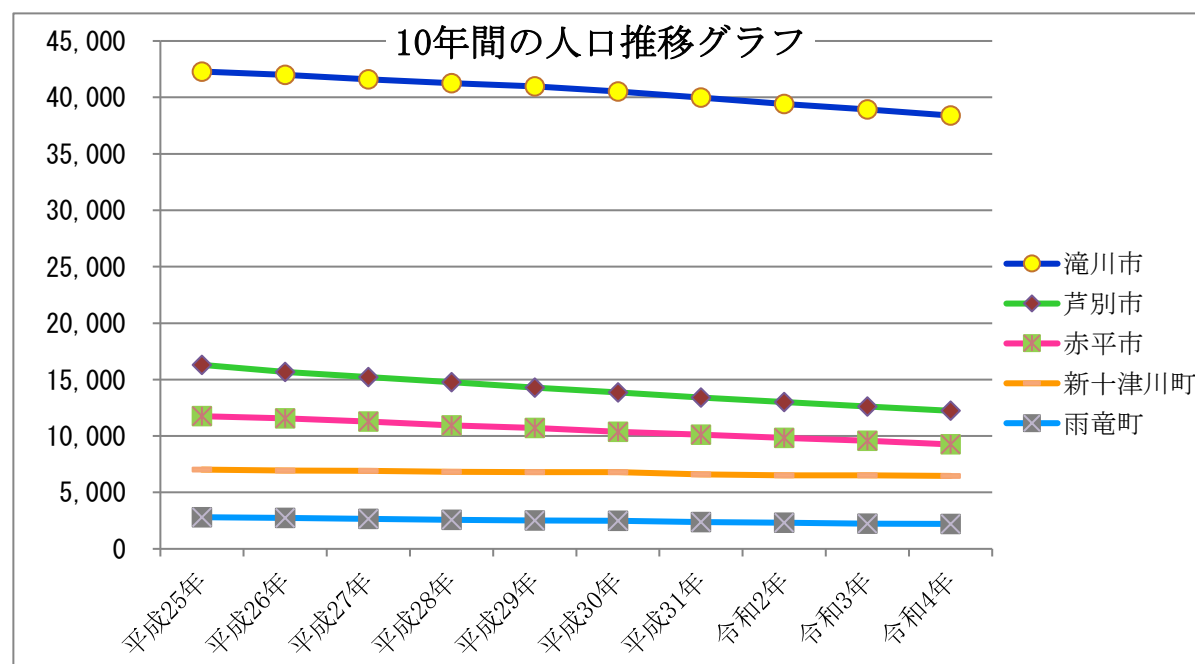
(3) 位 置

区 分	広 ば う		位 置 (世界測地系WGS84)			
	東西 (km)	南北 (km)	東端	西端	南端	北端
滝 川 市	16.90	15.80	142° 05'	141° 52'	43° 31'	43° 40'
芦 別 市	24.96	48.65	142° 22'	142° 02'	43° 12'	43° 39'
赤 平 市	14.09	18.501	142° 09'	141° 58'	43° 28'	43° 38'
新 十 津 川 町	35.00	30.00	141° 54'	141° 29'	43° 26'	43° 42'
雨 竜 町	31.80	15.95	141° 55'	141° 31'	43° 36'	43° 44'

(4) 10年間人口及び世帯数の推移

区分	内 訳					
	滝川市		芦別市		赤平市	
	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口
平成25年	21,250	42,292	8,577	16,301	6,548	11,753
平成26年	21,298	41,988	8,344	15,668	6,365	11,550
平成27年	21,305	41,589	8,191	15,208	6,297	11,270
平成28年	21,324	41,262	8,016	14,769	6,185	10,934
平成29年	21,453	40,978	7,828	14,288	6,102	10,703
平成30年	21,523	40,523	7,666	13,855	5,955	10,369
平成31年(令和元年)	21,365	39,997	7,502	13,413	5,865	10,108
令和2年	21,189	39,414	7,355	13,002	5,801	9,826
令和3年	21,128	38,929	7,178	12,603	5,695	9,570
令和4年	21,038	38,390	7,070	12,231	5,598	9,253

区分	内 訳				組合管内	
	新十津川町		雨竜町			
	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口
平成25年	2,947	7,023	1,237	2,803	40,559	80,172
平成26年	2,964	6,950	1,229	2,751	40,200	78,907
平成27年	2,967	6,897	1,208	2,664	39,968	77,628
平成28年	2,981	6,839	1,178	2,573	39,684	76,377
平成29年	2,979	6,789	1,176	2,526	39,538	75,284
平成30年	2,979	6,789	1,169	2,479	39,292	74,015
平成31年(令和元年)	2,967	6,586	1,124	2,381	38,823	72,485
令和2年	2,965	6,511	1,105	2,309	38,415	71,062
令和3年	2,994	6,528	1,090	2,241	38,085	69,871
令和4年	2,989	6,462	1,078	2,210	37,773	68,546



（５）役職者名簿

滝川地区広域消防事務組合議会 議員名簿

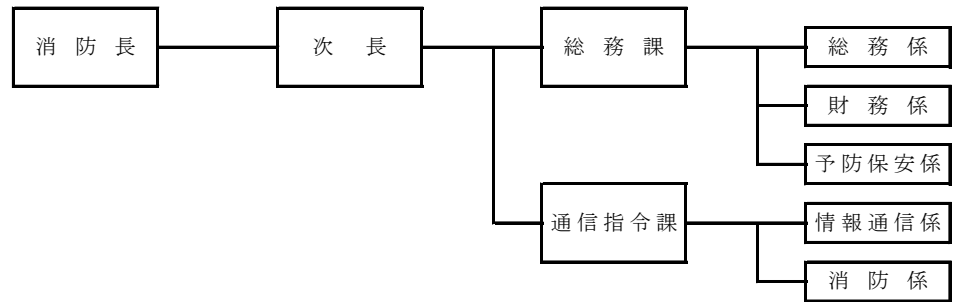
職 名	氏 名	備 考
議 長	北 市 勲	赤 平 市 議 会
副 議 長	三 上 裕 久	滝 川 市 議 会
議 員	荒 木 文 一	滝 川 市 議 会
議 員	山 本 正 信	滝 川 市 議 会
議 員	樋 坂 直 紀	芦 別 市 議 会
議 員	大 鎌 光 純	芦 別 市 議 会
議 員	鈴 木 明 広	赤 平 市 議 会
議 員	長谷川 秀 樹	新 十 津 川 町 議 会
議 員	村 井 利 行	新 十 津 川 町 議 会
議 員	木 村 啓 治	雨 竜 町 議 会
議 員	吉 見 拓 也	雨 竜 町 議 会

組合名簿

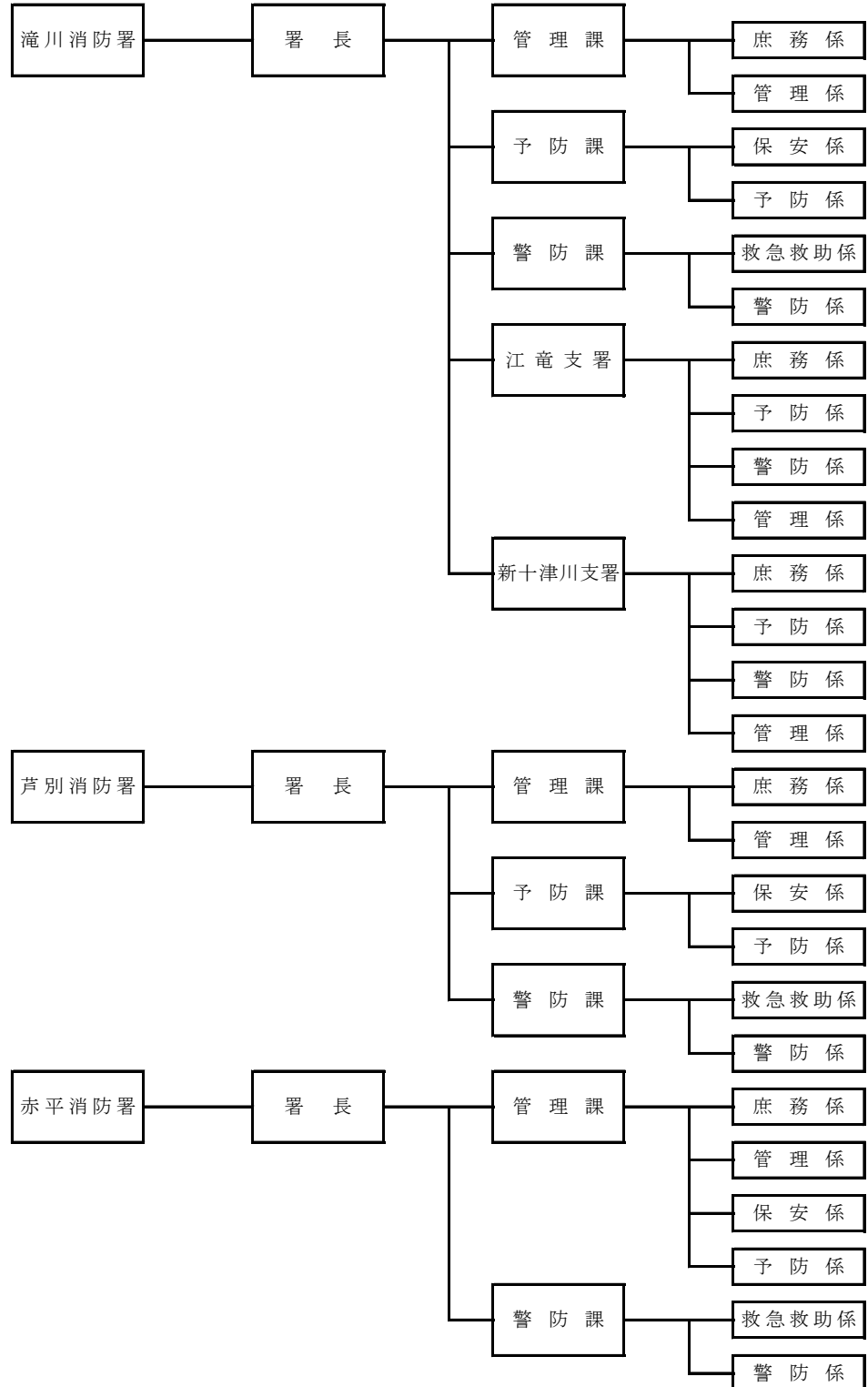
職 名	氏 名	備 考
組 合 長	前 田 康 吉	滝 川 市 長
副 組 合 長	荻 原 貢	芦 別 市 長
副 組 合 長	畠 山 渉	赤 平 市 長
副 組 合 長	熊 田 義 信	新 十 津 川 町 長
副 組 合 長	西 野 尚 志	雨 竜 町 長
事 務 局 長	中 島 純 一	滝 川 市 副 市 長
事 務 局 次 長	稲 場 厚 一	芦 別 市 副 市 長
事 務 局 次 長	永 川 郁 郎	赤 平 市 副 市 長
事 務 局 次 長	小 林 透	新 十 津 川 町 副 町 長
事 務 局 次 長	白 川 久 純	雨 竜 町 副 町 長
監 査 委 員	宮 崎 英 彰	滝 川 市 監 査 委 員
消 防 長	中 井 勇 人	
消防本部次長	堀 勝 彦	R4. 3. 31

(6) 消防組織図

【消防本部】



【消防署】



(7) 消防職員配置状況

区 分	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消防士	合 計
消 防 本 部	1	1	4	7	6		19
滝 川 消 防 署			12	13	11	11	47
江 竜 支 署			5	4	7	3	19
新 十 津 川 支 署			4	3	3	3	13
芦 別 消 防 署			11	22	5	4	42
赤 平 消 防 署			7	19	2	4	32
合 計	1	1	43	68	34	25	172

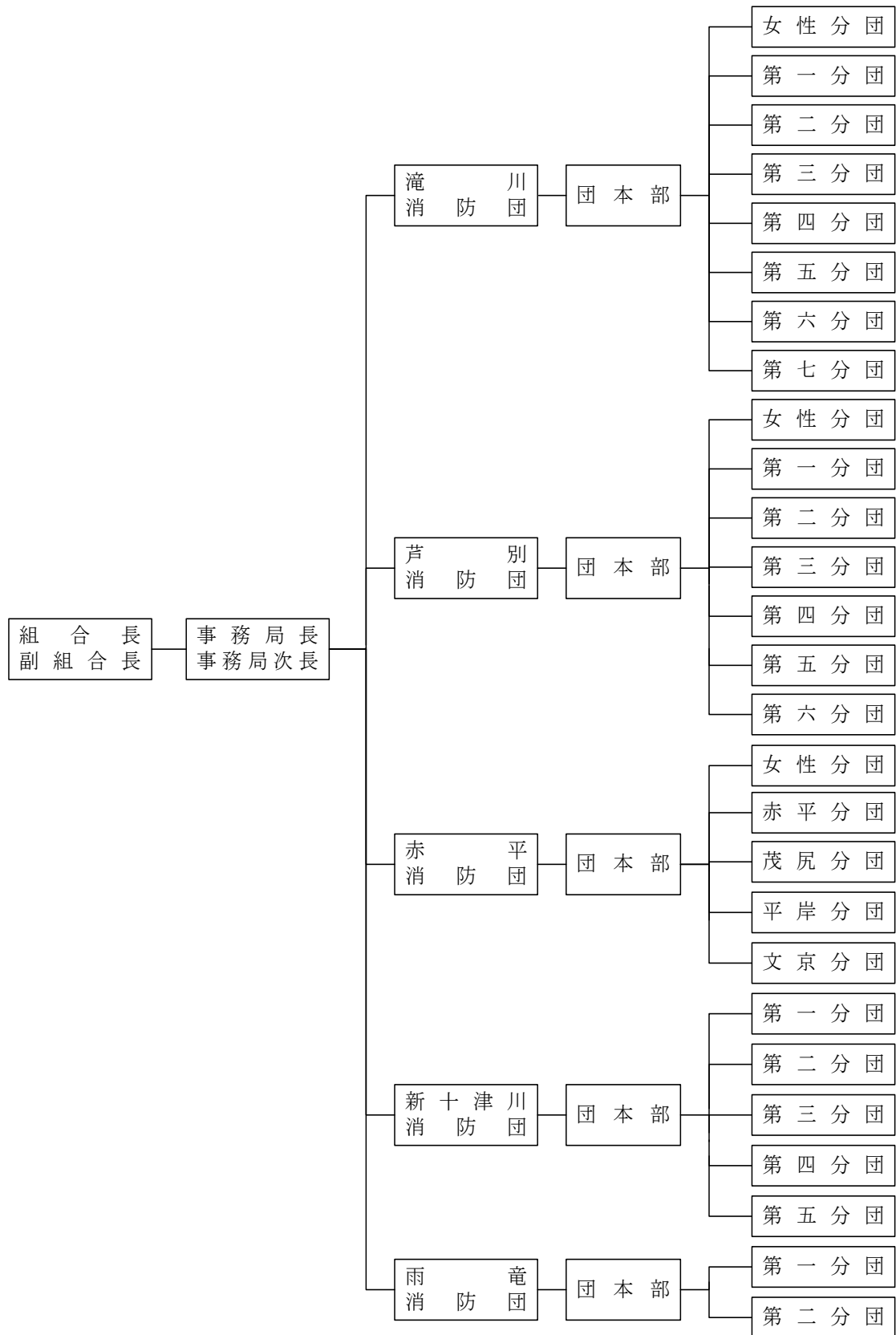
(8) 消防職員階級別年齢状況

区 分	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消防士	合 計
20歳未満						2	2
20歳～25歳未満						18	18
25歳～30歳未満					17	5	22
30歳～35歳未満					17		17
35歳～40歳未満				21			21
40歳～45歳未満				30			30
45歳～50歳未満			19	15			34
50歳～55歳未満			9	1			10
55歳以上	1	1	15	1			18
合 計	1	1	43	68	34	25	172

(9) 消防職員勤続年数

区 分	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消防士	合 計
5年未満						23	23
5年～10年未満					23	2	25
10年～15年未満				4	11		15
15年～20年未満				25			25
20年～25年未満			2	22			24
25年～30年未満			14	16			30
30年以上	1	1	27	1			30
合 計	1	1	43	68	34	25	172

(10) 消防団組織図



(11) 消防団員配置状況

区 分		団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
滝川消防団	定 員	1	2	10	9	8	16	82	128
	実 員	1	2	10	8	8	16	59	104
芦別消防団	定 員	1	3	8	8	23	41	121	205
	実 員	1	3	8	8	23	35	85	163
赤平消防団	定 員	1	2	6	5	9	23	64	110
	実 員	1	2	6	5	9	23	46	92
新十津川消防団	定 員	1	2	6	5	6	12	71	103
	実 員	1	2	6	5	6	12	59	91
雨竜消防団	定 員	1	1	3	2	4	8	31	50
	実 員	1	1	3	2	4	8	29	48
合 計	定 員	5	10	33	29	50	100	369	596
	実 員	5	10	33	28	50	94	278	498

(12) 消防団員年齢状況

区 分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
20歳未満								
20歳～25歳未満							6	6
25歳～30歳未満						1	26	27
30歳～35歳未満						1	29	30
35歳～40歳未満						9	55	64
40歳～45歳未満			1	1	4	19	59	84
45歳～50歳未満			2	5	8	22	51	88
50歳～55歳未満			3	5	14	13	27	62
55歳以上	5	10	27	17	24	29	25	137
合 計	5	10	33	28	50	94	278	498

(13) 消防団員勤続年数

区 分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
5年未満						1	78	79
5年～10年未満					1	6	86	93
10年～15年未満				1	5	12	68	86
15年～20年未満			2	1	11	36	23	73
20年～25年未満			6	11	14	31	18	80
25年～30年未満			8	8	8	7	1	32
30年以上	5	10	17	7	11	1	4	55
合 計	5	10	33	28	50	94	278	498

(14) 消防職員特殊技能資格

区 分	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	合 計
普通自動車第一種・二種免許	1	1	43	68	34	25	172
大型自動車第一種・二種免許	1	1	43	68	34	10	157
大型特殊自動車免許			13	6	1	1	21
自動車整備2級							
第二級陸上特殊無線技士			3	8	1		12
第三級陸上特殊無線技士	1		8	13	9	14	45
1級・2級小型船舶操縦士			17	21	2		40
ガス溶接技能講習	1		8	7			16
チェーンソー(伐木等の作業)				9	22	5	36
予防技術検定防火査察	1	1	26	24	2	1	55
予防技術検定消防用設備等			15	15		1	31
予防技術検定危険物			15	13	1		29
安全衛生推進者			1				1
衛生管理者			2	3			5
クレーン運転技能講習			12	19	3		34
玉掛技能講習			12	19	3		34
足場組立作業主任者			4	6			10
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者			4	3			7
酸素欠乏危険作業主任者			3	5			8
消防設備士甲種				1	1		2
消防設備士乙種	1		3	7	2		13
危険物取扱者甲種				1			1
危険物取扱者乙種	1		18	28	5	2	54
危険物取扱者丙種			2		1		3
救 急 I 課 程							
救 急 II 課 程		1	22	3			26
救急標準課程・救急科			15	38	22	5	80
救 急 救 命 士	1		6	27	12	17	63
気 管 挿 管 認 定	1		5	26	11		43
ビデオ硬性喉頭鏡認定			4	26	5		35
薬 剤 投 与 認 定			5	26	12	14	57
処置拡大2行為認定(※1)			4	26	7	4	41
指 導 救 命 士				2			2

※1 心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液、血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与認定

(15) 消防学校等入校状況

令和3年度中

区分	教育科課程		滝川消防署	芦別消防署	赤平消防署	新十津川支署	川支署	江支署	竜支署	合計
消防大学校	総合教育	幹部科								
		上級幹部科								
		新任消防長・学校長科								
		消防団長科								
	専科教育	警防科								
		救助科								
		予防科								
		危険物科								
		火災調査科								
		新任教官科								
		救急科								
北海道消防学校	消防科	初任教育	3			1	1			5
		警防科			1					1
	消防科	予防査察科			1					1
		危険物科								
	消防科	火災調査科			1					1
		救急科	2							2
	消防科	救助科								
		幹部教育 幹部科								
	消防科	ポンプ操法指導員課程		2						2
		はしご自動車運用課程	1							1
	消防科	都市型救助課程								
		気管挿管再認定講習								
	消防科	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡気管挿管講習	2	1						3
		処置拡大2行為講習(※1)	2	1						3
	消防科	大規模災害広域応援指揮科			1					1
消防学校	消防団員教育	課程別	滝川団	芦別団	赤平団	新十津川団	雨竜団			合計
		基礎教育								
		女性教育								
		幹部教育								

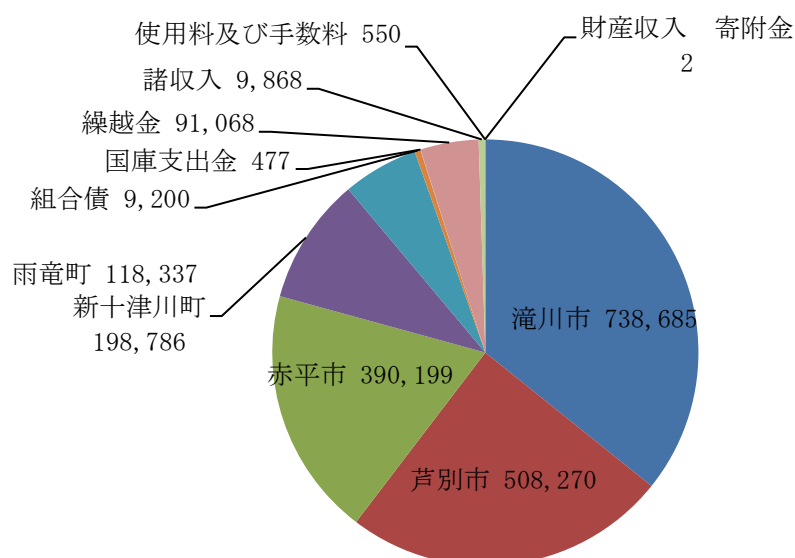
※1 心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液、血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与認定講習

(16) 令和3年度一般会計予算

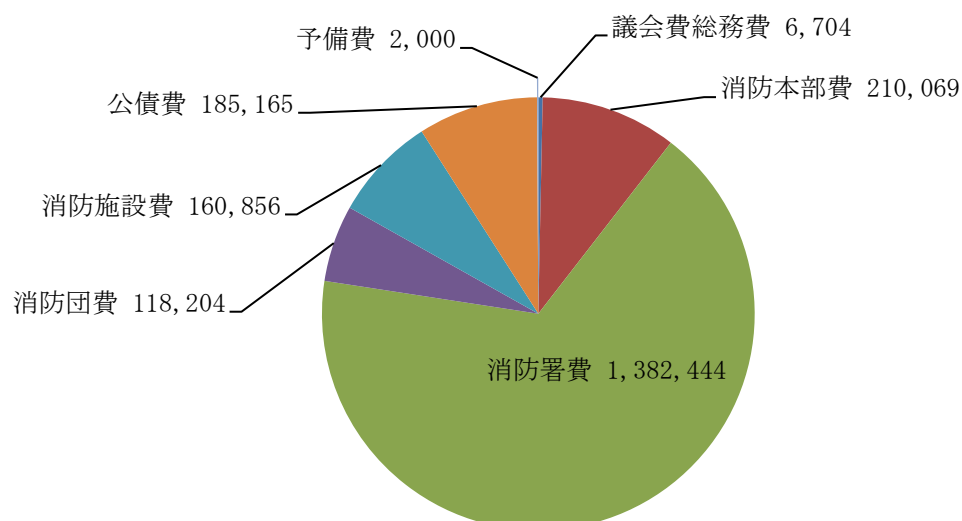
(単位:千円)

予算総額 2,065,442

歳
入



歳
出



区 分	経 費 の 内 訳	負 担 割 合
共通経費	消防本部費	均等割 10 %
		人口割 国勢調査人口 40 %
		国勢調査世帯数 30 %
		財政割 20 %
単独経費	1 消防署共通経費 2 消防団費 3 施設費	該当経費に係る市町村が、その経費の全額を負担

消防施設

(1) 消防庁舎施設

名 称 所在地	構 造 ・ 階 数	取 得 年 竣 工 年	敷 地 面 積 延 床 面 積	備 考
消防本部・滝川消防署 滝川市文京町4丁目1番5号	鉄筋コンクリート造3階建	平成29年	6,093.83 2,999.12	滝川消防団団本部、女性分団併設
滝川消防署訓練塔 滝川市文京町4丁目1番5号	鉄筋コンクリート + 鉄骨造	平成29年	庁舎同一敷地 107.03	
滝川消防団第一・二・三分団合同詰所 滝川市本町5丁目3番3号	鉄筋コンクリート造2階建	平成23年	766.28 328.28	
滝川消防団第四分団詰所 滝川市東滝川町3丁目1番22号	補強コンクリート平屋建	平成25年	581.86 133.98	東滝川地域体育館合築
滝川消防団第五分団詰所 滝川市泉町2丁目1番3号	鉄筋コンクリート造2階建	平成30年	292.20 113.76	
滝川消防団江部乙地区分団詰所 滝川市江部乙町西12丁目3番4号	鉄筋コンクリート造2階建	平成18年	316.29 189.50	
滝川消防署江竜支署 滝川市江部乙町514番地11	鉄筋コンクリート造2階建	平成19年	2,799.97 881.08	
雨竜消防団本部・第一分団詰所 雨竜郡雨竜町字尾白利加88番地83	鉄骨造2階建	平成28年	1,148.76 276.50	
雨竜消防団第二分団詰所 雨竜郡雨竜町字尾白利加96番地35	補強コンクリートブロック造平屋建	昭和55年	1,320.00 108.00	
滝川消防署新十津川支署 樺戸郡新十津川町字中央301番地1	鉄筋コンクリート造2階建	令和 3年	13,737.52 3,914.96	町役場合同庁舎 (内消防延床面積約812.72㎡)
新十津川消防団第一分団詰所 樺戸郡新十津川町字中央6番地100	木造平屋建	平成30年	571.79 103.93	
新十津川消防団第二分団詰所 樺戸郡新十津川町字花月201番地46	補強コンクリートブロック造平屋建	昭和57年	649.29 80.19	
新十津川消防団第三分団詰所 樺戸郡新十津川町字中央71番地97	補強コンクリートブロック造平屋建	昭和51年	136.07 81.68	
新十津川消防団第四分団詰所 樺戸郡新十津川町字大和116番地1	木造サイディング張り平屋建	昭和62年	245.82 80.19	
新十津川消防団第五分団詰所 樺戸郡新十津川町字吉野105番地6	補強コンクリートブロック造平屋建	昭和52年	330.74 81.68	

名 称 所在地	構 造 ・ 階 数	取 得 年 竣 工 年	敷 地 面 積 延 床 面 積	備 考
芦別消防署消防総合庁舎 芦別市本町42番地1	鉄筋コンクリート造2階建一部塔屋	平成28年	8,478.19 2,363.90	芦別消防団団本部、芦別消防団第一分団、女性分団詰所併設
芦別消防団第二分団詰所 芦別市常磐町556番地7	木造平屋建	令和 3年	2,409.25 73.55	渡り廊下3.99㎡を含む 多目的研修センター併設
芦別消防団第三分団詰所 芦別市新城町186番地1	木造モルタル2階建	昭和48年	326.44 139.73	
芦別消防団第四分団詰所 芦別市野花南町977番地18	木造モルタル2階建	昭和50年	390.11 143.64	
芦別消防団第五分団詰所 芦別市上芦別町518番地14	木造モルタル2階建	昭和54年	632.73 197.64	
芦別消防団第六分団(分所) 芦別市西芦別町81番地1	木造モルタル2階建	昭和52年	1,001.76 197.64	
芦別消防団第六分団詰所(本所) 芦別市頼城町4番地	木造モルタル2階建	昭和53年	696.50 197.64	
芦別消防署消防救急デジタル無線班溪山基地局通信局舎 芦別市幌内	耐蝕アルミ板組立式	平成28年	400.00 24.50	25mアングルトラス鉄塔一式を含む
赤平消防署 赤平市大町4丁目5番地2	鉄筋コンクリート造2階建一部塔屋	平成27年	4,049.28 1,958.50	赤平消防団団本部、赤平分団詰所併設
赤平消防団茂尻分団詰所 赤平市茂尻中央町北1丁目3番地	鉄骨造平屋建	平成30年	1,010.08 178.38	
赤平消防団平岸分団詰所 赤平市平岸新光町1丁目30番地	鉄骨造平屋建	平成16年	1,210.55 136.08	
赤平消防団文京分団詰所 赤平市西文京町4丁目2番地	鉄骨造平屋建	平成24年	420.78 142.73	

(2) 消防車両現勢

所属	呼 称	メーカー	種 別	年 式	備 考
本部	連絡車1	日産	普通車	平成30年	
	連絡車3	トヨタ	ワゴン	平成14年	
滝川消防署	滝川タンク1	日野	水Ⅱ型	令和元年	水量2,000ℓ、クラスA薬剤混合装置搭載 ※緊急消防援助隊登録車両
	滝川タンク2	日野	水Ⅱ型	平成25年	水量6,000ℓ、圧縮空気泡消火装置 (CAFS) 搭載
	滝川タンク3	日野	水Ⅱ型	平成 8年	水量2,000ℓ
	滝川はしご	日野	35m級	平成28年	はしご35m級、先端屈折式、水路管付
	滝川ポンプ1	いすゞ	CD-Ⅰ型	平成 5年	
	滝川救急1	トヨタ	高規格	平成22年	※緊急消防援助隊登録車両
	滝川救急2	トヨタ	高規格	平成15年	
	滝川指揮	トヨタ	ワゴン	令和 2年	
	滝川広報	トヨタ	R V車	平成11年	
	連絡車2	トヨタ	普通車	平成15年	
	ボートトレーラー	ミッドウエスト		平成19年	
	ホイールローダ	三菱		平成19年	
	4tダンプ	三菱		平成 2年	
	マイクロバス	日産	中型車	平成10年	
江竜支署	江竜タンク	日野	水Ⅱ型	平成12年	水量2,000ℓ
	江竜水槽	日野	水槽Ⅱ型	平成17年	水量10,000ℓ、セルプラ付
	江竜広報	トヨタ	RV車	令和 4年	
	江竜救急	日産	高規格	平成30年	※緊急消防援助隊登録車両
	ホイールローダ	TCM		平成19年	
新十津川支署	新十津川タンク	日野	水Ⅱ型	平成29年	水量5,000ℓ
	新十津川水槽	日野	水槽Ⅱ型	平成11年	水量10,000ℓ
	新十津川広報	三菱	ミニバン	平成27年	
	新十津川救急	トヨタ	高規格	平成21年	

所属	呼 称	メーカー	種 別	年 式	備 考
芦別消防署	芦別水槽	日野	水槽Ⅱ型	平成12年	水量10,000ℓ
	芦別タンク1	日野	水Ⅱ型	平成24年	水量2,500ℓ、圧縮空気泡消火装置（CAFS）搭載
	芦別救工	日野	救工Ⅱ型	平成20年	小型動力ポンプ、クレーン積載 ※緊急消防援助隊登録車両
	芦別救急1	日産	高規格	平成31年	
	芦別救急2	トヨタ	高規格	平成22年	
	芦別指令	トヨタ	RV車	平成24年	小林英一氏寄贈
	芦別広報	トヨタ	ワゴン	平成25年	
	芦別タンク2	いすゞ	水Ⅱ型	昭和63年	水量2,000ℓ
	ボートトレーラー	EZ RODER		平成12年	
赤平消防署	赤平指令	トヨタ	普通車	平成13年	
	赤平広報	トヨタ	ワゴン	平成30年	
	赤平タンク1	日野	水Ⅱ型	平成29年	水量2,000ℓ、クラスA消火薬剤混合装置搭載
	赤平タンク2	日野	水Ⅱ型	平成 8年	日本損害保険協会より寄贈、水量2,000ℓ ※緊急消防援助隊登録車両
	赤平水槽	日野	水槽Ⅱ型	平成19年	水量9,000ℓ
	赤平救工	日野	救工Ⅱ型	平成10年	クレーン積載
	赤平救急1	トヨタ	高規格	令和 2年	
	赤平救急2	トヨタ	高規格	平成21年	
	赤平資機材搬送車	三菱	トラック	令和元年	

※タンク車＝水Ⅱ型、ポンプ車＝CD-Ⅰ型

所属	呼 称	メーカー	種 別	年 式	備 考
滝川消防団	第一分団	いすゞ	CD-Ⅰ型	平成26年	救助資器材搭載型消防ポンプ車
	第二分団	いすゞ	CD-Ⅰ型	平成25年	
	第三分団	日野	水Ⅰ-A型	平成14年	日本損害保険協会より寄贈、水量1,500ℓ
	第四分団	日野	水Ⅰ-A型	平成19年	水量1,500ℓ
	第五分団	日野	水Ⅰ-A型	平成12年	水量1,500ℓ
	第六分団	三菱	CD-Ⅰ型	平成 6年	
	第七分団	日野	水Ⅱ型	平成 4年	水量2,000ℓ
	連絡車 4	スズキ	軽自動車	令和 2年	滝川ロータリークラブより寄贈
芦別消防団	芦別 3	いすゞ	水Ⅰ-A型	平成17年	水量1,500ℓ ※緊急消防援助隊登録車両
	芦別 4	トヨタ	CD-Ⅰ型	平成23年	
	芦別常磐	いすゞ	CD-Ⅰ型	令和元年	
	芦別新城	いすゞ	CD-Ⅰ型	令和 4年	
	芦別野花南	いすゞ	CD-Ⅰ型	平成27年	
	芦別上芦	三菱	CD-Ⅰ型	平成 8年	
	芦別西芦	トヨタ	CD-Ⅰ型	平成22年	
	芦別頼城	三菱	CD-Ⅰ型	平成12年	日本損害保険協会より寄贈
赤平消防団	赤平分団	いすゞ	CD-Ⅰ型	平成30年	
	茂尻分団	いすゞ	CD-Ⅰ型	平成23年	
	平岸分団	いすゞ	CD-Ⅰ型	平成22年	
	文京分団	いすゞ	CD-Ⅰ型	令和 4年	
新十津川消防団	第一分団	日野	水Ⅰ-A型	平成24年	水量1,500ℓ
	第一分団	いすゞ	CD-Ⅰ型	平成31年	
	第二分団	日野	水Ⅰ-A型	平成25年	水量1,500ℓ
	第三分団	いすゞ	CD-Ⅰ型	令和 3年	R4.3.1運用開始
	第四分団	いすゞ	CD-Ⅰ型	平成26年	
	第五分団	日野	水Ⅰ-A型	平成11年	水量1,500ℓ
消防竜	第一分団	日野	水Ⅱ型	平成25年	水量2,000ℓ
	第二分団	日野	CD-Ⅰ型	平成23年	水量600ℓ、圧縮空気泡消火装置(CAFS)搭載

※タンク車＝水Ⅰ-A型・水Ⅱ型、ポンプ車＝CD-Ⅰ型・CD-Ⅱ型

(3) 保有資器材状況

主要消防資器材

区 分	署 別	滝 川 消防署	芦 別 消防署	赤 平 消防署	新十津川 支 署	江 竜 支 署	合 計
消 火 器 具							
小 型 動 力 ポ ン プ		1	3	2	1	1	8
管 そ う		24	12	10	9	7	62
ラインプロポーショナー		2	2	1	1	1	7
組 立 水 槽		2	3	1		2	8
背 負 式 消 火 水 の う		29		10	8	13	60
一 般 救 助 器 具							
か ぎ 付 は し ご		2	1	2	1		6
二 連 は し ご		5	1	1	1	2	10
三 連 は し ご		4	2	2	1	1	10
金属製折りたたみ梯子又はワイヤーはしご			2	1			3
空 気 式 救 助 マ ッ ト		1	1	1			3
救 命 索 発 射 銃		2	1	1			4
サバイバースリング又は救助用縛帯		5	4	4	3	3	19
救 助 用 担 架		5	1	3	1	2	12
平 担 架			1	1			2
重 量 物 排 除 用 器 具							
油 圧 ジ ャ ッ キ			1	1	1	1	4
大型油圧救助器具一式		1	1	1	1	1	5
電動式大型油圧救助器具一式		1		1		1	3
油 圧 救 助 器 具 一 式				1			1
電動式油圧救助器具一式			1				1
可 搬 ウ イ ン チ		2	2	1	1	1	7
マンホール救助器具		1	1	1			3
マット型空気ジャッキ一式		1	1	1			3
切 断 用 器 具							
エ ン ジ ン カ ッ タ ー		6	2	2	1	1	12
チ ェ ー ン ソ ー		4	2	1	1	1	9
ガ ス 溶 断 機			1	1			2
空 気 切 断 機			2	1			3
バッテリー式セイバーソー		1		1			2
鉄 線 カ ッ タ ー		5	3	7	2	2	19

区 分 \ 署 別	滝 川 消防署	芦 別 消防署	赤 平 消防署	新十津川 支 署	江 竜 支 署	合 計
破 壊 用 器 具						
万 能 斧	21	8	3	4	6	42
ハ ン マ ー	9	10	3	1	2	25
携帯用コンクリート破壊器具	2	1	1	1	1	6
削 岩 機		1	1			2
ハ ン マ ド リ ル		1	1			2
測 定 器 具						
可 燃 性 ガ ス 測 定 器			1			1
有 毒 ガ ス 測 定 器						
酸 素 濃 度 測 定 器						
複合型測定器(可燃性ガス・有毒 ガ ス 、 酸 素 濃 度)	4	1	1		1	7
熱 画 像 カ メ ラ	1	1	1	1		4
呼 吸 保 護 用 器 具						
空 気 呼 吸 器	15	17	20	6	7	65
空 気 ボ ン ベ	37	42	33	19	18	149
送 排 風 機	4	1	1	1		7
防 塵 マ ス ク	50		5		7	62
隊 員 保 護 用 器 具						
耐 電 衣 ・ ズ ボ ン	4	2	2	4		12
携 帯 警 報 器	11	15	12	6	6	50
防 塵 メ ガ ネ		4	5		6	15
耐 熱 服						
ハ ー ネ ス	14	6	5	4	4	33

区 分 \ 署 別	滝 川 消防署	芦 別 消防署	赤 平 消防署	新十津川 支 署	江 竜 支 署	合 計
そ の 他 の 救 助 器 具						
投 光 器 一 式	9	3	5	1	2	20
発 電 機	7	3	4	2	2	18
携 帯 拡 声 器	6	5	5	3	2	21
緩 降 機	1		1			2
水 難 ・ 山 岳 救 助 用 器 具						
救 命 ボ ー ト	3	2	1	1		7
船 外 機	1	2	1	1		5
救 命 胴 衣	40	27	13	6	8	94
救 命 浮 輪	5	4	4	2	2	17
登 山 用 器 具 一 式	1				1	2
携 帯 型 G P S	2	2	2	2	3	11
緊 急 消 防 援 助 隊 貸 与 品						
個 人 線 量 計 (H23)	5	5	5			15
ガンマ線及びX線用線量率計 (H23)	1	1	1			3
個 人 線 量 計 (H24)	3					3
ガンマ線及びX線用線量率計 (H24)	1					1
表 面 汚 染 検 査 計 (H24)	1	1	1			3
全 面 マ ス ク (H24)	5	5	5			15
全 面 マ ス ク (R3)		5				5

主要救急資器材

区 分	署 別	滝 川 消 防 署	芦 別 消 防 署	赤 平 消 防 署	新十津川 支 署	江 竜 支 署	合 計
観 察 用 資 器 材							
血 圧 計		7	6	5	3	2	23
血 中 酸 素 飽 和 度 測 定 器		4	4	4	2	2	16
パ ル ス C O オ キ シ メ ー タ			2	2	1	2	7
血 糖 測 定 器		2	2	2	1	1	8
生 体 情 報 モ ニ タ ー		2	2	2	1	1	8
呼 吸 ・ 循 環 管 理 用 資 器 材							
自 動 式 心 マ ッ サ ー ジ 器			1	1		1	3
手 動 式 人 工 呼 吸 器		4	11	10	1		26
自 動 式 人 工 呼 吸 器		2	2	2	1	1	8
吸 引 器		2	3	4	1	2	12
除 細 動 器		5	3	3	1	3	15
シ ョ ッ ク パ ン ツ		4	4		2	2	12
喉 頭 鏡 一 式		2	4	3	1	1	11
ビデオ硬性挿管用喉頭鏡一式		4	2	4	1	1	12
搬 送 用 資 器 材							
ストレッチャー(椅子式担架兼用含む。)		2	2	3	1	1	9
椅 子 式 担 架			2			1	3
布担架、ターポリン担架等		8	4	3	4	4	23
消 毒 用 資 器 材							
滅 菌 器 (高 圧 蒸 気)		1	1		1	1	4
殺菌装置(紫外線、オゾン発生器)		4	2	1	1	1	9
そ の 他 の 資 器 材							
陰 圧 式 ギ プ ス		2	4		1	1	8
ス ク ー プ ス ト レ ッ チ ャ ー		4	5	3	2	1	15
バ ッ ク ボ ー ド		4	5	4	2	2	17

(4) 現有消防水利

地区別 区分	地区内						記			
	滝地	川区	新十津川地	雨地	竜区	芦地	別区	赤地	平区	合計
公設消火栓	320	85	32	238	22	697				
単口	317	85	32	139	21	594				
双口	3			2	1	6				
75 mm 未満				97		97				
私設消火栓	31	4				35				
単口	24	4				28				
双口	7					7				
消火栓合計	351	89	32	238	22	732				
公設防火水槽	68	15	16	113	121	333				
100 m³ 以上										
60 m³以上100 m³未満					4	4				
40 m³ 以上60 m³ 未満	65	12	14	93	90	274				
20 m³ 以上40 m³ 未満	3	3	2	20	27	55				
私設防火水槽	17				1	18				
100 m³ 以上	4					4				
60 m³以上100 m³未満	3					3				
40 m³ 以上60 m³ 未満	10				1	11				
20 m³ 以上40 m³ 未満										
防火水槽合計	85	15	16	113	122	351				
その他の	15	11				26				
井戸等		1				1				
貯水池等	2					2				
打込消火栓	13	10				23				
総数	451	115	48	351	144	1,109				

(5) 無線機器の状況

区分	本署別	消防本部	滝川		芦別		赤平		新十津川		江竜(雨竜)		合計
			署	団	市内	署	団	署	団	支署	支署	団	
無線	基地局 デジタル	1				1		1					3
	陸上移動局 車載デジタル		9	7		9	8	9	4	4	4	2	62
	陸上移動局 可搬デジタル		1							1	1		3
	陸上移動局 卓上固定デジタル		1			1		1		1	1		5
	陸上移動局 デジタル携帯		10			17		14		4	4		49
	陸上移動局 署活系		19			48		20		7	7		101
移動端末	衛星携帯電話		1			2							3
	携帯電話 (スマートフォン含む)		4			4		3		1	1		13
	車両運用端末装置 (AVM)		5			5		5		4	4		23
通信指令装置	高性能指令センター (離島型・I型)	1											1
	サイレン吹鳴装置	1		4	1		7	1	4	1		3	26
	IP式サイレン遠隔制御装置 (親局)	1											1
	IP式サイレン遠隔制御装置 (副親局)			1	1			1		1		1	5
	IP式サイレン遠隔制御装置 (子局)			3			7		4			2	20
	メーラー招集システム	1											1

予

防

（１）構成市町別事務処理件数

令和３年度中

事務別		市町村別					合 計
		滝川市	芦別市	赤平市	新十津川町	雨竜町	
危険物	設置許可申請書	5	3	1	3		12
	変更許可申請書	16	1	3			20
	仮使用承認申請書						
	変更許可及び仮使用承認申請書	3	3				6
	完成検査申請書	5	8	4	2		19
	完成検査前検査申請書	1		1			2
	譲渡引渡届出書				3		3
	品名、数量又は指定数量の 倍数変更届出書	3		3			6
	廃止届出書	8	2	2	2		14
	予防規定制定・変更許可申請書	4		1	2		7
関係	危険物保安監督者選任・解任届出書	8	1	7	2		18
	仮貯蔵・仮取扱承認申請書	1					1
	休止再開届出書						
	内容変更届出書	11	2	4	11	2	30
	軽微な変更届出書	18	4	10	4	1	37
係	火気使用工事届出書						
消防法	消防計画作成届出書	48	26	8	3	3	88
	防火管理者選解任届出書	44	17	16	16	4	97
	工事整備対象設備等着工届出書	12	7	6	2	3	30
	消防用設備等設置届出書	49	19	18	4	3	93
	消防用設備等点検結果報告書	500	278	189	90	115	1,172
関係係	消防法令適合通知書交付申請書	1					1
	圧縮アセチレンガスの 等の貯蔵取扱届出書	9	5	5	1		20
	確認申請書（建築物）	52	11	12	10		85
	計画通知書（建築物）	2	15				17

条 例 関 係	禁止行為解除承認申請書	6	1				7
	防火対象物使用開始届出書	22	9	7	2		40
	防火対象物休止届出書	2		1			3
	ボイラー等設置届出書	5	4	5			14
	発電備設等設置届出書	4	6	8	3		21
	火災とまぎらわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為の届出書	1	87	27			115
	煙火打上げ届出書	7	3	8		3	21
	催物開催届出書						
	露店開設届出書					1	1
	対象火気器具等を使用する露店開設届出書	3		1		1	5
	ネオン管灯設備設置届出						
	道路工事届出書	15	13	19		6	53
	少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱届書	22	10	14	1	1	48
	少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱廃止届出	4					4
	少量危険物タンク検査申請						
	り災証明申請書	6	9		2	1	18
	証明申請書		1				1
	合 計	897	545	380	163	144	2,129

(2) 構成市町別危険物施設数

市町村別 製造所等	滝川市	芦別市	赤平市	新十津川町	雨竜町	合 計
屋内貯蔵所	10	6	3		1	20
屋外貯蔵所		3				3
屋内タンク貯蔵所	2	1	7	1	1	12
屋外タンク貯蔵所	9	7	3	2	7	28
簡易タンク貯蔵所	2				1	3
移動タンク貯蔵所	34	31	17	15	7	104
地下タンク貯蔵所	52	46	34	21	7	160
給油取扱所	31	15	13	6	5	70
一般取扱所	24	15	32	3	3	77
合 計	164	124	109	48	32	477

(3) 構成市町別防火対象物数

区分			滝川市	芦別市	赤平市	新十津川町	雨竜町	合 計
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館 等	3	2	1	1		7
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	73	13	35	19	17	157
2	イ	キャバレー・カフェーの類						
	ロ	遊技場・ダンスホール	6	5	1			12
	ハ	性風俗関連特殊営業等						
	二	カラオケボックス・その他	4	1				5
3	イ	待 合 ・ 料 理 店 の 類						
	ロ	飲 食 店	79	56	14	1	3	153
4		百貨店・マーケット	128	30	22	12	4	196
5	イ	旅館・ホテルの類	20	10	14	3	3	50
	ロ	寄 宿 舎 ・ 下 宿	894	195	143	61	32	1,325
6	イ	病 院 ・ 診 療 所	37	8	8	3	1	57
	ロ	自力避難が困難な 社会福祉施設	15	3	13	5	3	39
	ハ	上記以外の社会福祉施設	56	25	34	12	3	130
	二	幼稚園・特別支援学級	2	1	1	1		5
7		学 校 の 類	52	11	8	7	1	79
8		図書館・郷土館の類	4	7	2	5		18
9	イ	蒸気・熱気浴場の類						
	ロ	上記以外の公衆浴場	4	4	2			10
10		車 両 の 停 車 場 等	2	1	2			5
11		神 社 ・ 寺 院 の 類	44	30	22	9	5	110
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	149	63	65	29	23	329
	ロ	映画・テレビスタジオ						
13	イ	自動車車庫・駐車場	46	24	9	15	6	100
	ロ	飛行機等の格納庫	1					1
14		倉 庫	188	81	54	60	21	404
15		前各号に該当しない事業所	335	64	104	43	31	577
16	イ	複 合 用 途 （ 特 定 ）	246	45	51	21	14	377
	ロ	16項イ以外の複合用途	89	60	38	10	3	200
17		文化財保護法等認定建造物	1	1				2
合 計			2,478	740	643	317	170	4,348

火災統計

(1) 令和3年火災一覧

令和3年中

火災番号	覚知方法	火災種別	火元用途	焼損棟数				焼損面積				焼損車両台数	り災世帯数				り災人員	損害額（千円）					死傷者数	
				全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計	建物床㎡	建物表㎡	林野a		全損	半損	小損	合計		建築物	建物収容物	林野	車両	その他	合計	死者
1	加入電話	建物火災	住宅	1			1	2	142				1			1	2	482	64			546		
2	事後聞知	建物火災	就労継続支援施設				1	1											40			40		
3	携帯119	建物火災	住宅	1				1	125				1			1	2	13,008	398			13,406	1	
4	事後聞知	建物火災	住宅				1	1						1		1	1		1			1		
5	119	建物火災	住宅				1	1						1		1	2		1			1		
6	119	その他火災	住宅の枯草及び立木等																					
7	携帯119	建物火災	物置	1				1	3	352.00								41	3			44		
8	一般加入電話	建物火災	住宅				1	1						1		1	1		5			5		
9	119	建物火災	住宅	3	5		3	11	410	11			1			5	6	8,132	57			8,189		
10	事後聞知	その他火災	ウッドデッキ																		1	1	1	
11	携帯119	建物火災	住宅	1				1	148				1				1	9,010	3,309			12,319		1
12	火災報知器用電話	建物火災	住宅		1			1	20				1			1	2	1,075	182			1,257	2	
13	携帯119	車両火災	車両									1								90		90		

火災番号	覚知方法	火災種別	火元用途	焼損棟数				焼損面積			焼損車両台数	り災世帯数				り災人員	損 害 額 (千円)						死傷者数		
				全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計	建物床㎡	建物表面㎡		林野a	全損	半損	小損		合計	建築物	建物収容物	林野	車両	その他	合計	死者	負傷者
14	119	車両火災	破砕機								1									2,214	21	2,235			
15	携帯119	建物火災	車庫	1	1		2	4	26	144								315	138			453		1	
16	加入電話	建物火災	納屋	1		1		2	76									37	46			83			
17	加入電話 火災警知専用電話	建物火災	住宅	1			1	2	99	1			1					1,718	575			2,293		1	
18	事後聞知	建物火災	住宅				1	1	若干					1		1	4	12	2			14			
19	一般加入電話	車両火災	車両								1									565		565			
	計			10	2	6	12	30	1,049	508		3	6		9	15	29	33,830	4,821		2,869	22	41,542	3	4

(2) 構成市町別火災発生状況

令和3年中

区分 \ 区域		滝川市	芦別市	赤平市	新十津川町	雨竜町	合 計
火災件数	建物火災	5	7		1	1	14
	林野火災						
	車両火災			1	2		3
	その他火災		1	1			2
	合 計	5	8	2	3	1	19
焼損棟数	全 焼	3	6			1	10
	半 焼	1	1				2
	部 分 焼	1	5				6
	ぼ や	3	8		1		12
	合 計	8	20		1	1	30
焼損面積	建物床 m ²	337	564			148	1,049
	建物表 m ²	1	507				508
	林 野 a						
焼損車両台数				1	2		3
り災世帯数	全 損	3	2			1	6
	半 損						
	小 損	1	7		1		9
	合 計	5	9		1		15
り 災 人 員		7	20		1	1	29
損害額(千円)	建 物	3,312	21,508			9,010	33,830
	収 容 物	868	639		5	3,309	4,821
	車 両			2,214	655		2,869
	林 野						
	そ の 他			22			22
	合 計	4,180	22,147	2,236	660	12,319	41,542
死 者		2	1				3
負 傷 者		1	1	1		1	4

(3) 原因別火災発生状況

令和3年中

区域 区分	滝川市	芦別市	赤平市	新十津川町	雨竜町	合 計
たばこ	1	1				2
放火						
放火の疑い						
たき火						
こんろ				1		1
火あそび						
ストーブ	1	1				2
火入れ						
焼却炉						
電灯・電話等の配線						
マッチ・ライター	1					1
溶接機・切断機						
電気機器						
配線器具	1					1
風呂かまど						
内燃機関						
取灰	1					1
排気管			1	1		2
電気装置				1		1
炉						
ボイラー						
煙突・煙道						
こたつ						
衝突の火花						
かまど						
灯火						
その他		3	1			4
不明		3			1	4
合 計	5	8	2	3	1	19

(4) 月別火災発生状況

令和3年中

区 域 \ 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
滝 川 市	1		1			1		1			1		5
芦 別 市		1	1	3	1			1				1	8
赤 平 市						1		1					2
新十津川町					1		1					1	3
雨 竜 町						1							1
合 計	1	1	2	3	2	3	1	3			1	2	19

(5) 曜日別火災発生状況

令和3年中

区 域 \ 曜 日	日	月	火	水	木	金	土	合計
滝 川 市	1		2	1		1		5
芦 別 市	1		1	1	1	2	2	8
赤 平 市							2	2
新十津川町	1			1		1		3
雨 竜 町				1				1
合 計	3		3	4	1	4	4	19

(6) 時間別火災発生状況

令和3年中

時 区 域		12時～14時													
		不明	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	小計
滝 川 市					1		1								2
芦 別 市							1	1					3		5
赤 平 市															
新十津川町									1	1					2
雨 竜 町			1												1
合 計			1		1		2	1	1	1			3		10
時 区 域		14時～16時													
		12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	合計	
滝 川 市				1			1					1			5
芦 別 市		1				1						1			8
赤 平 市			1		1										2
新十津川町				1											3
雨 竜 町															1
合 計		1	1	2	1	1	1					2			19

救急救助統計

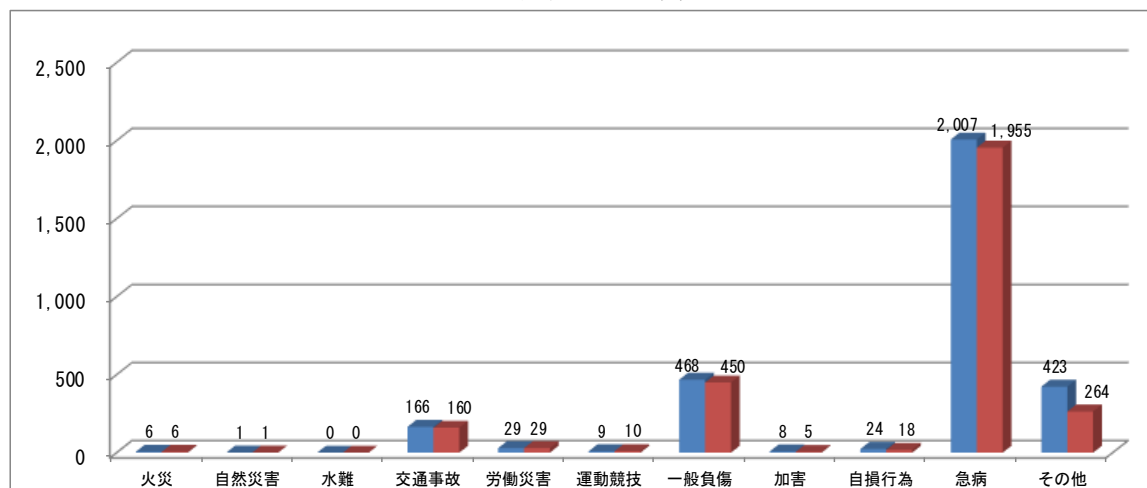
(1) 月別救急出動件数

事故種別 月		火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他	合 計	不 搬 送
1月	出動件数				13			31	2	2	155	41	244	24
	搬送人員				13			32	1	2	152	22	222	
2月	出動件数				15	2		48	1	3	128	42	239	28
	搬送人員				17	2		46		3	126	20	214	
3月	出動件数	1	1		14	2	2	42		2	175	31	270	29
	搬送人員	1	1		11	2	3	40		1	169	16	244	
4月	出動件数				11	2	1	27	2	2	169	37	251	17
	搬送人員				11	2	1	26	2	1	165	27	235	
5月	出動件数				8	1		36		1	154	26	226	11
	搬送人員				8	1		36			151	19	215	
6月	出動件数	4			21	3	1	33		3	162	30	257	16
	搬送人員	4			18	3	1	33		3	158	24	244	
7月	出動件数				17	5	2	42		4	200	46	316	30
	搬送人員				20	5	2	37		3	198	26	291	
8月	出動件数				8	2	1	41		3	191	25	271	18
	搬送人員				9	2	1	39		2	184	17	254	
9月	出動件数				13	5	1	30	1	2	149	33	234	20
	搬送人員				12	5	1	30	1	2	144	20	215	
10月	出動件数				13	2	1	34		1	196	42	289	20
	搬送人員				12	2	1	33			191	29	268	
11月	出動件数	1			13	4		49	2	1	147	21	238	19
	搬送人員	1			11	4		45	1	1	142	14	219	
12月	出動件数				20	1		55			181	49	306	31
	搬送人員				18	1		53			175	30	277	
総計	出動件数	6	1		166	29	9	468	8	24	2,007	423	3,141	263
	搬送人員	6	1		160	29	10	450	5	18	1,955	264	2,898	

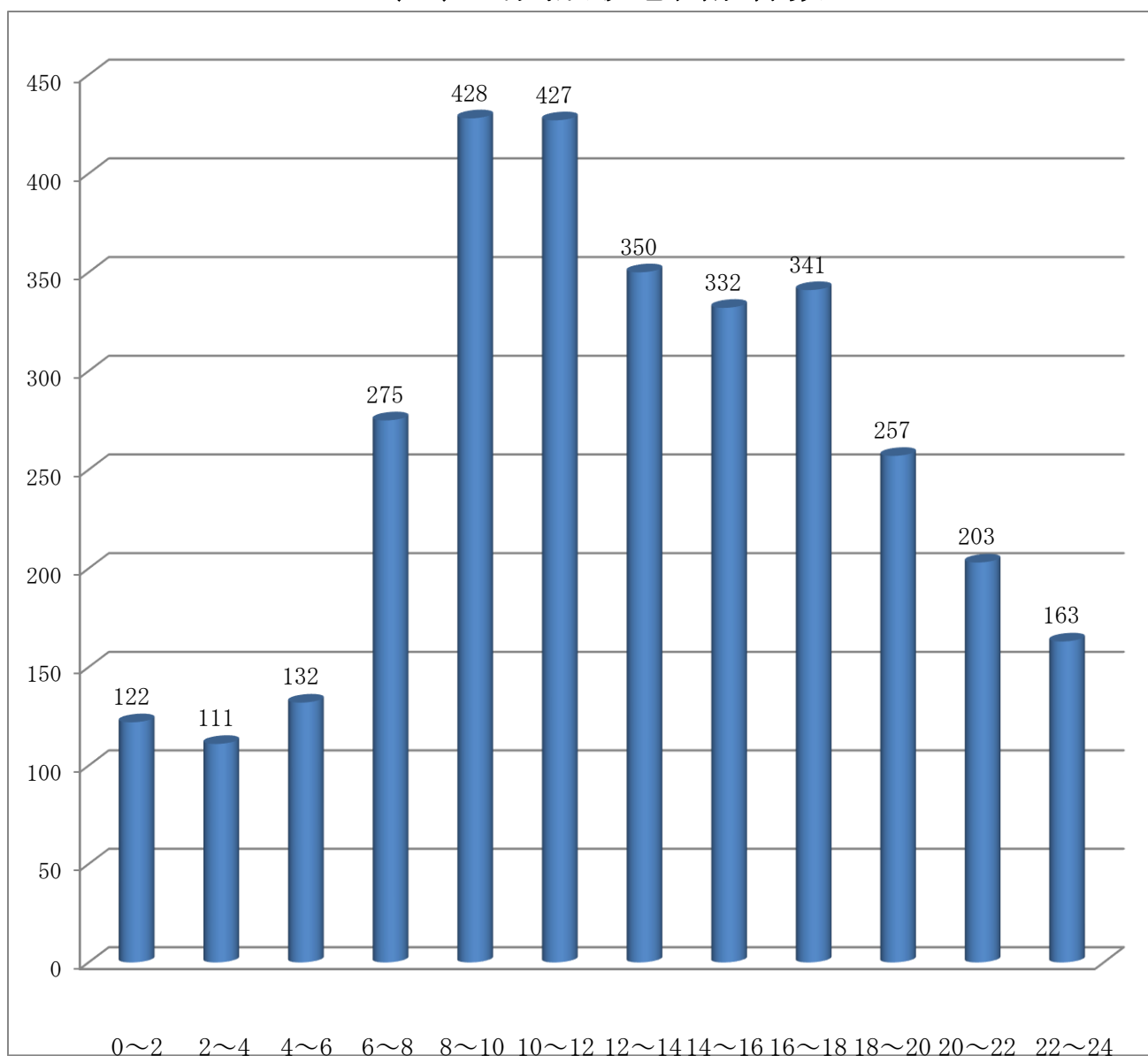
(2) 署・支署別救急出動件数

事故種別 区 分		火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計	不 搬 送
滝 川	出動件数	3			79	9	4	221	6	14	936	210	1,482	140
	搬送人員	3			77	9	5	210	3	13	901	129	1,350	
芦 別	出動件数	1	1		37	9	1	103		2	388	97	639	41
	搬送人員	1	1		36	9	1	100		2	383	72	605	
赤 平	出動件数	1			20	4	1	71	1	4	366	74	542	39
	搬送人員	1			21	4	1	68	1	1	363	46	506	
新 十 津 川	出動件数				16	4	3	39	1		135	21	219	17
	搬送人員				15	4	3	39	1		129	13	204	
江 竜 小 計	雨 出動件数				4	2		14		1	46	11	78	10
	雨 搬送人員				3	2		13		1	45	4	68	
	上 記 以 外 出動件数	1			10	1		20		3	136	10	181	16
	上 記 以 外 搬送人員	1			8	1		20		1	134		165	
	小 出動件数	1			14	3		34		4	182	21	259	26
	小 搬送人員	1			11	3		33		2	179	4	233	
総 計	出動件数	6	1		166	29	9	468	8	24	2,007	423	3,141	263
	搬送人員	6	1		160	29	10	450	5	18	1,955	264	2,898	

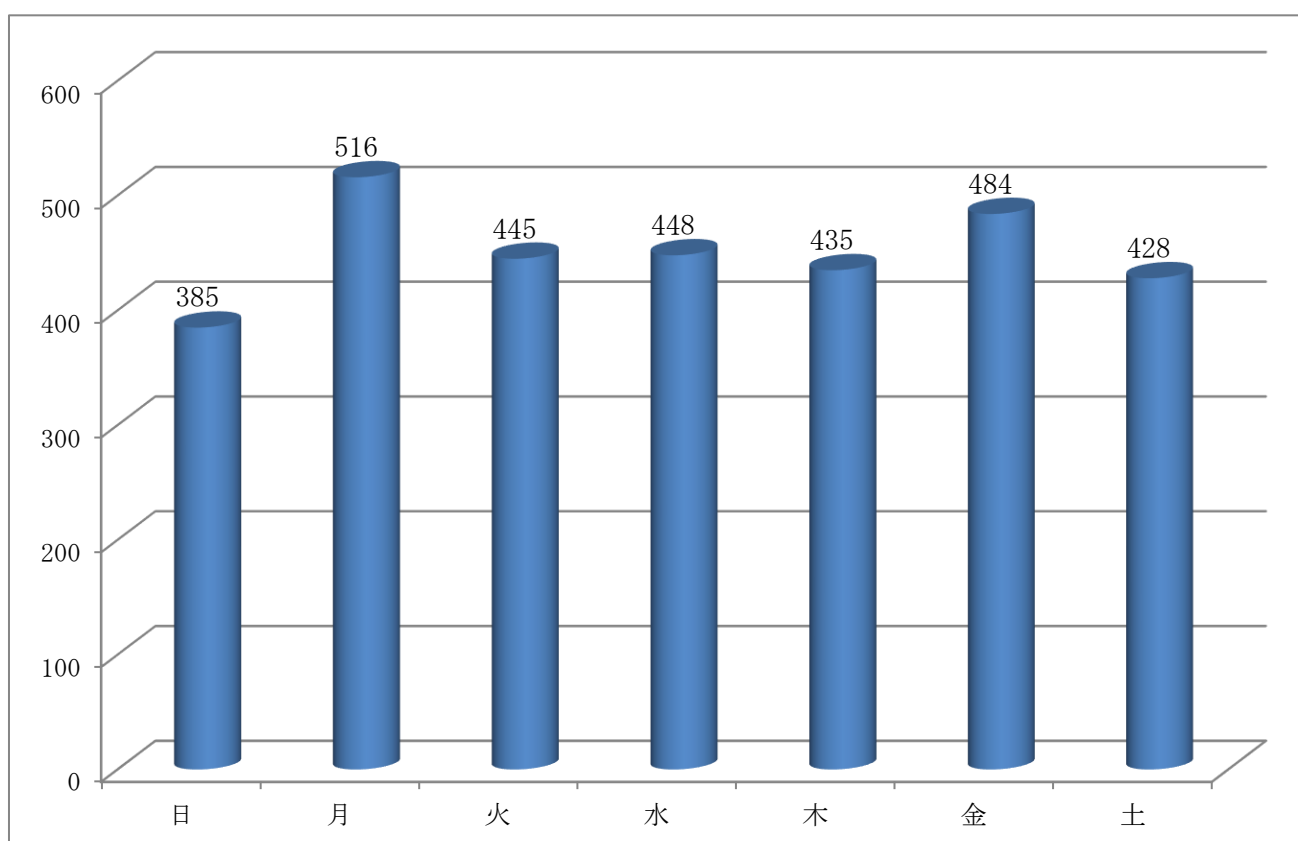
出動件数・搬送人員



(3) 時刻別救急出動件数



(4) 曜日別救急出動件数



(5) 事故種別年齢区分別搬送人員

事故種別 年齢区分	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他	合 計
新 生 児												
乳 幼 児				3			13			38	3	57
少 年				16		8	8		1	23	4	60
成 人	1	1		95	21	1	73	4	14	426	44	680
高 齢 者	5			46	8	1	356	1	3	1,468	213	2,101
合 計	6	1		160	29	10	450	5	18	1,955	264	2,898

(1) 新生児：生後28日未満の者

(2) 乳幼児：生後28日以上、満7歳未満の者

(3) 少年：満7歳以上、満18歳未満の者

(4) 成人：満18歳以上、満65歳未満の者

(5) 高齢者：満65歳以上の者

(6) 事故種別傷病程度別搬送人員

事故種別 傷病程度	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他	合 計
死 亡	3			2			8		2	155	18	188
重 症				12	2		55		1	271	81	422
中 等 症	1			28	10	5	153	3	10	690	138	1,038
軽 傷	2	1		117	17	5	234	2	5	839	27	1,249
そ の 他				1								1
合 計	6	1		160	29	10	450	5	18	1,955	264	2,898

(1) 死 亡：初診時において、死亡が確認されたもの。

(2) 重 症：傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの。

(3) 中等症：傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの。

(4) 軽 傷：傷病の程度が入院を必要としないもの。

(5) その他：医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの。

(7) 署・支署別救助出動件数

種 別 区 分		火 災		交	水	風	機	建	ガ	破	そ	合
		建	建	通	難	水	械	物	ス	裂	の	計
滝 川	出 動 件 数	1		2	1						20	24
	活 動 件 数	1		2	1						19	23
	救 助 人 員	2		2	1						8	13
芦 別	出 動 件 数			5							1	6
	活 動 件 数			5							1	6
	救 助 人 員			8							1	9
赤 平	出 動 件 数			4			1				1	6
	活 動 件 数			4			1				1	6
	救 助 人 員			6			1					7
新 十 津 川	出 動 件 数			1								1
	活 動 件 数			1								1
	救 助 人 員			1								1
江 竜 竜	雨 竜	出 動 件 数		2								2
		活 動 件 数		2								2
		救 助 人 員		2								2
	上 記 以 外	出 動 件 数		1								1
		活 動 件 数		1								1
		救 助 人 員		1								1
合 計	出 動 件 数	1		15	1		1				22	40
	活 動 件 数	1		15	1		1				21	39
	救 助 人 員	2		20	1		1				9	33

參考資料

(1) 火災予防団体及び消防協力団体状況

区分		所在地	設立年月日
幼年消防クラブ	中央保育所	滝川市	昭和62年 7月17日
	二の坂保育所	滝川市	昭和62年 7月17日
	江部乙保育所	滝川市	昭和62年 7月17日
	花月保育所	滝川市	昭和62年 7月17日
	滝川幼稚園	滝川市	昭和63年11月21日
	白樺幼稚園	滝川市	昭和63年12月12日
	一の坂保育所	滝川市	平成13年 2月10日
	雨竜町保育園	雨竜町	平成 8年 4月26日
	認定こども園芦別みどり幼稚園	芦別市	平成 3年 9月 1日
	赤平幼稚園	赤平市	平成 7年 9月 1日
少年消防クラブ	滝川市立東小学校支部	滝川市	昭和54年 8月27日
	滝川市立江部乙小学校支部	滝川市	昭和54年 8月27日
	滝川市立滝川第三小学校支部	滝川市	昭和55年10月25日
	滝川市立西小学校支部	滝川市	昭和55年10月25日
	滝川市立滝川第二小学校支部	滝川市	昭和56年11月30日
	滝川市立滝川第一小学校支部	滝川市	昭和57年10月16日
	新十津川町少年消防クラブ	新十津川町	昭和59年 5月 1日
	赤平市少年消防クラブ	赤平市	昭和39年 6月 3日
婦人防火クラブ	滝川市婦人防火クラブ	滝川市	昭和55年11月25日
	新十津川町婦人防火クラブ	新十津川町	昭和55年 4月21日
	野花南婦人防火クラブ	芦別市	平成 8年 7月 1日
滝川地区幼少年婦人防火委員会		滝川市	昭和57年 6月25日
赤平市幼少年防火委員会		赤平市	平成 7年 9月 7日
滝川地区防火安全協会		滝川市	平成14年 4月24日
芦別市防火安全協会		芦別市	平成30年 5月11日
赤平市防火安全協会		赤平市	平成17年 4月 1日

(2) 気象参考記録

令和3年中

区分	単位	市町別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平均風速	m/s	滝川市	2.7	2.9	3.0	3.5	3.1	2.9	3.0	2.8	2.2	2.4	2.8	2.7
		芦別市	1.6	1.5	1.8	2.2	2.1	2.0	1.9	1.9	1.7	1.5	1.8	1.3
最大風速	m/s	滝川市	11.0	11.7	10.1	12.6	13.0	10.2	9.9	10.1	8.7	10.2	12.4	12.5
		芦別市	9.6	7.3	9.6	8.6	7.5	7.8	7.8	7.1	5.8	6.2	8.8	6.4
最大風向	16方位	滝川市	西	南西	北西	西	南西	南南西	南西	南西	南南西	南南西	西南西	南南西
		芦別市	南東	西南西	南東	西北西	南東	東南東	東南東	東南東	南東	西南西	南東	東南東
最高気温	℃	滝川市	4.7	4.5	13.5	18.5	24.4	30.9	36.0	35.5	27.0	23.3	15.9	13.9
		芦別市	5.6	6.2	15.5	19.8	25.2	31.5	37.2	36.7	28.5	24.4	15.4	12.1
最低気温	℃	滝川市	-22.0	-20.9	-15.0	-6.0	0.5	4.3	14.1	9.4	5.5	-1.1	-5.7	-16.2
		芦別市	-19.4	-18.6	-14.6	-4.7	1.8	3.8	14.2	10.4	5.7	-1.0	-5.9	-14.5
平均気温	℃	滝川市	-7.7	-5.1	0.6	5.7	11.7	18.0	23.0	21.2	16.5	9.9	4.9	-3.1
		芦別市	-7.6	-5.0	1.3	6.0	12.0	18.2	23.5	21.5	16.3	9.6	4.7	-3.5
降水量合計	mm	滝川市	46.5	89.5	37.5	109.5	71.5	60.5	15.0	76.5	102.5	172.0	194.0	117.0
		芦別市	49.5	87.0	56.0	106.0	92.5	55.0	20.0	81.0	81.5	153.0	154.0	123.0
		赤平市	70.0	132.0	70.0	108.0	102.0	52.5	15.5	82.5	119.5	182.0	198.5	160.5
最深積雪	cm	滝川市	101	127	132	26							38	85
		芦別市	60	76	100	1							39	62
積雪量合計	cm	滝川市	188	191	52								59	202
		芦別市	133	134	61	1							62	172



滝川市



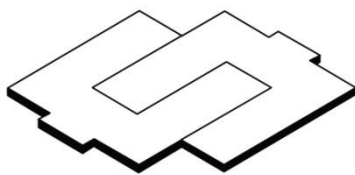
芦別市



赤平市



新十津川町



雨竜町

消防年報 令和3年版

令和4年8月刊行

滝川地区広域消防事務組合
消防本部通信指令課消防係

〒 073-0014

住 所 滝川市文京町4丁目1番5号

電 話 0125-74-4824

FAX 0125-23-5125

Mail taki-shirei@takifire.com